平成１８年
（2006年）

徳島県のがん登録事業

徳　　島　　県
徳島県生活習慣病検診管理指導協議会

目　　次

届出登録の手順　1

人口と罹患数，死亡数　2

1　罹患　4

(1) 主要部位別罹患数，粗罹患率，年齢調整罹患率及び罹患割合……　6
(2) 主要部位別年齢調整罹患率の比較　－徳島及び全国(推定値)－ …　8
(3) 年齢階級別罹患率，主要部位別，性別及び罹患時の平均年齢……　9
(4) 年齢階級別罹患順位，性別 …… 10
(5) 保健所管内別の罹患…… 11
(6) 保健所管内別，主要部位別の罹患数…… 12
(7) 全がん罹患数，粗罹患率及び年齢調整罹患率の推移…… 13
(8) 主要部位別罹患数，粗罹患率及び年齢調整罹患率の推移…… 13

2　登録の精度　19

(1) 届出の精度 …… 20
(2) 診断の精度 …… 21

3　来院の動機　22

(1) 主要部位別来院の動機 …… 22
(2) 保健所管内別の来院の動機 …… 23
(3) 年齢階級別来院の動機 …… 24
(4) 来院の動機の年次別推移…… 25

4　進行度　26

(1) 主要部位別の進行度 …… 26

(2) 保健所管内別，部位別の進行度 ····· 27
(3) 年齢階級別の進行度 ····· 28
(4) 年次別の進行度····· 29
(5) 来院動機による部位別の進行度····· 31

5　検査及び治療　31

(1) 主要部位別比較 ····· 31
(2) 年齢階級別比較 ····· 33

6　手術内容　37

7　死亡及び罹患内容　38

参考資料　39

○　登録評価等部会委員名簿(Ｈ２１．３．３１現在)····· 39
○　これまでに辞任された委員の任期と当時の職····· 39
○　徳島県の市町村と管轄保健所····· 41
○　計算で使用した徳島県人口と基準人口····· 42
・　地域別の計算で使用した徳島県の地域人口
○　ＩＣＤ－１０の分類の構成（基本分類表）(抜粋)····· 45
・　死因分類表(抜粋)
○　文献····· 55

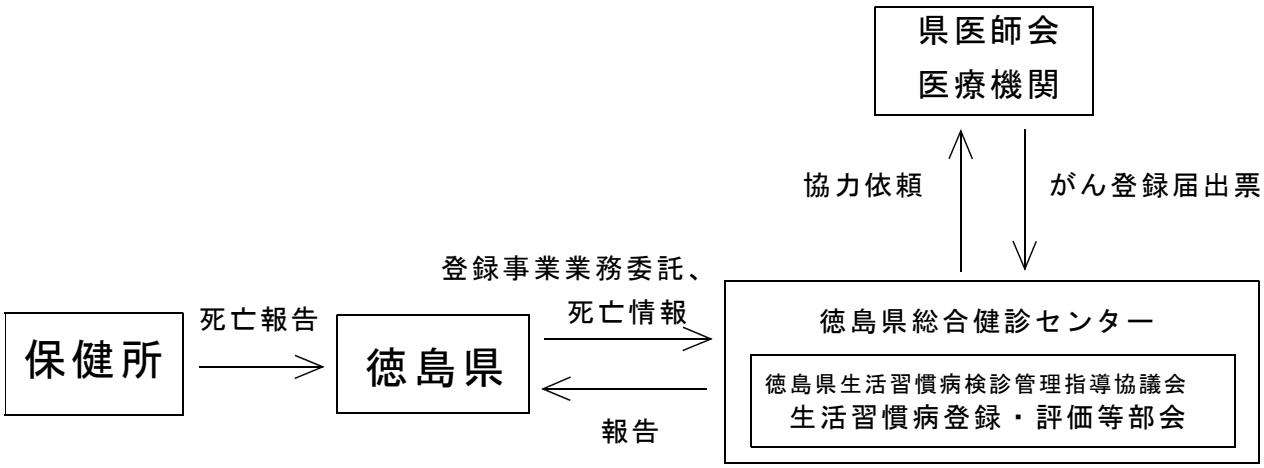
届出登録の手順

がん登録は，県医師会の協力を得て，県内の医療機関に対し届出資材を送り，徳島県在住のがん患者の届出を依頼する。また，必要に応じて，届出資材を配布する。これにより記入された届出票は，徳島県から業務委託された徳島県総合健診センター内に設置する生活習慣病検診管理指導協議会生活習慣病登録・評価等部会へ郵送され，専任の担当者が開封し内容を確認する。連番を打ち電算機入力のためコード化の準備をする。そして，既登録患者かどうか調べ，初めての場合は，新規登録作業を行い，既登録患者なら変化のあった情報に内容を修正する。

こうして情報はデータベースにされ，各保健所を通じ県を経由して提供される死亡小票の情報と照合して，集計，分析される。

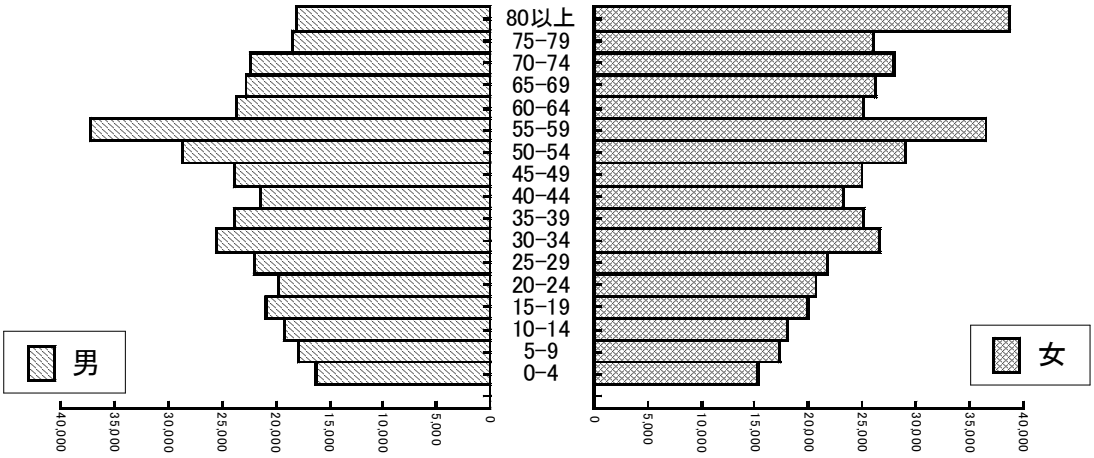
「地域がん登録の手引き」[文献1] では「がん死亡数（人口動態統計による）の２倍以上の届出を得ること」として，届出票の中には，対象地域外居住者の届出，同じ患者についての重複届出，疑診症例についての届出，などを含めた届出数が，がん死亡数の２倍あることが望ましいとされているが，現在使用する電算機の内部データは，１患者につき１つのレコードフィールドとして，既登録患者か，新規登録患者かを入力時にチェックし，書き換える方法をとっている。この為，集計時の手間は，省ける反面，提出時期による経過が，判らないなどの現象が起きるが，システムとして，不足する点は少ない。

届出票は，施錠のできる保管庫に管理され，入力用電算機の使用については，外部流出が困難な，専用の１台のみとし，パスワードにより使用者の制限をしている。プレゼンテーションについては，必要に応じて，特定の者が，作表の出力を行い，必要な形に計算加工する。



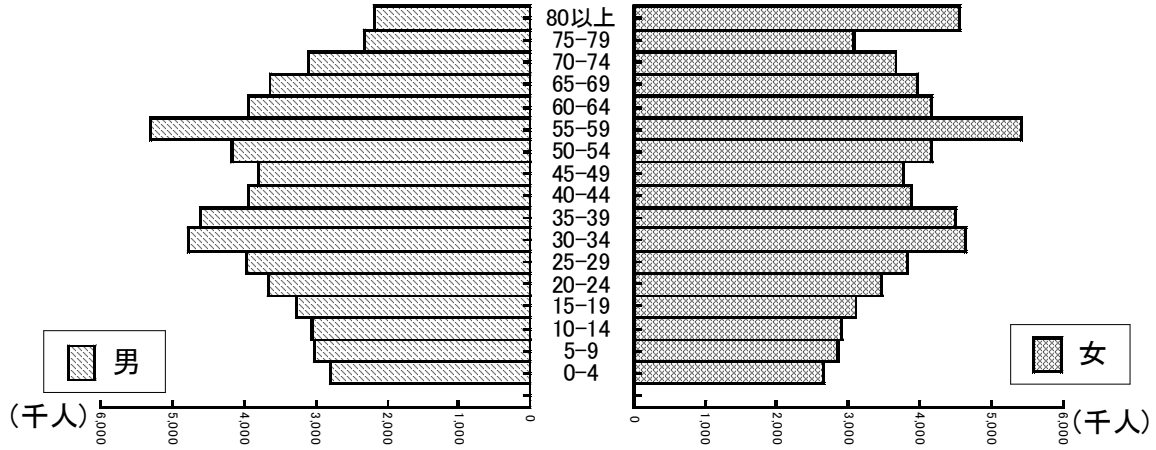
人口と罹患数，死亡数

徳島県の人口(H18.10.1推計人口)*



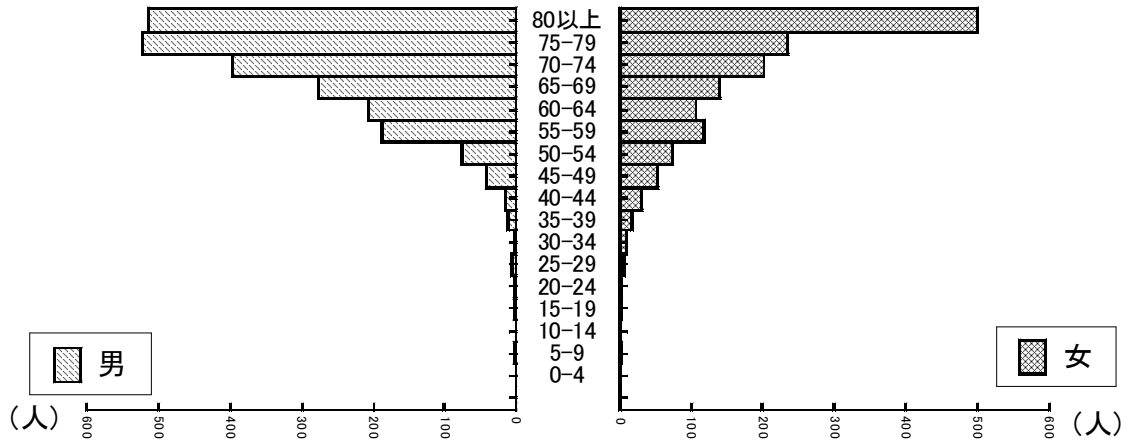
*(H18の推計人口から年齢不詳を除く)

日本の人口(H18.10.1推計人口)

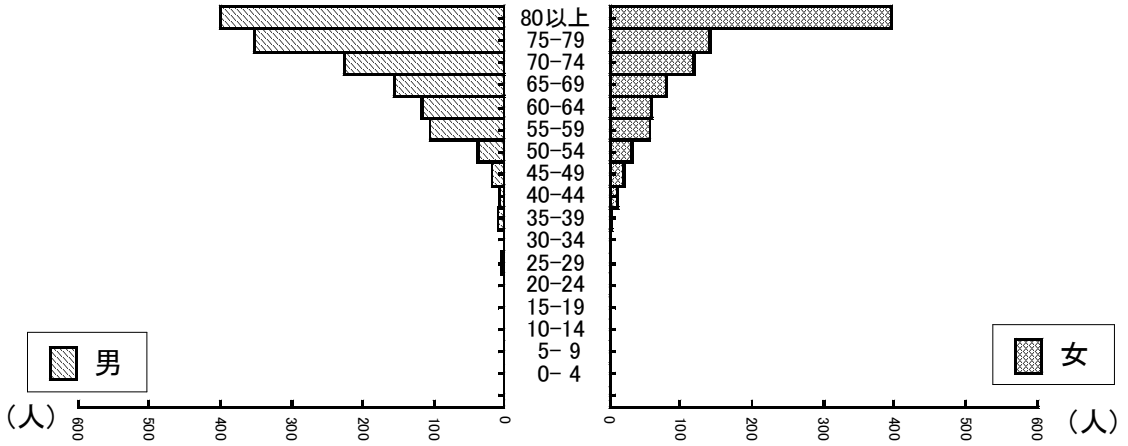


つぎに，平成１７年の新生物として登録した数と死亡者の数をグラフにした。

徳島県の新生物罹患数(Ｈ１８)



徳島県の新生物死亡数(Ｈ１８)



１　罹　　患

平成２１年６月１日までに到着した届出のうち，徳島県内のいずれかの市町村に住所を有するがんに関わる初回診断年が平成１８年の1,679人（男 1,021人，女 658人）及び，平成１８年のがん死亡者 2,366人を対象とし，届出者と死亡者の重複が278人であることから，今回の罹患者数を3,767人とする。このうち過去に届出のなかった，がん死亡小票のみで知ったものが1,851人あり，残り1,915人を便宜上，登録数と呼び平成１８年分を観察数と呼ぶこととした。

届出もれで死亡情報のみで登録されているがん死亡者は，厚生省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が制定した「地域がん登録の手引き」[文献1]に基づき，国際的な取り決めに従い，死亡年月日を「診断年月日」として，集計に加えた。

また，届出者の初回診断日が不明確な場合は，入院日，あるいは，手術日で代用した。

収集に２～３年かけて行うのは、特に悪性新生物は確定診断の難しい疾病であるため，治療期間も長期となり遅れて届出される場合が多いためである。

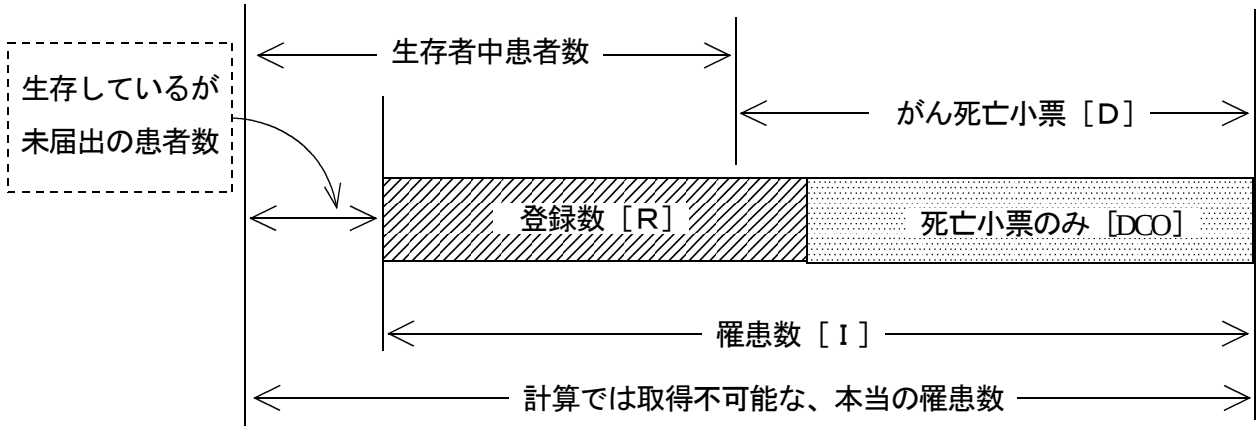
届出の中には、後述の基本分類コード（ICD-10)のC00からC97までだけでなく，わずかであるが，その他の新生物として，D00からD48の届出があり，悪性新生物のみと届出分全体を併せて集計し，それぞれ全がん，新生物と呼んでまとめてみた。死亡小票については，どちらの場合も，C00からC97までを対象としている。

罹患数：　ここでは，当事業で知り得た「登録数」と「死亡小票のみ」の和で求めている。この為，関係医療機関には，もれなく届出してもらうことが望まれる。

登録数：　届出された者の中で，徳島県に住み，氏名，生年月日が示されている重複のない同一患者を’１’件とした数。

がん死亡小票：　徳島県内で，死亡報告のあった患者数。

死亡小票のみ：　過去に届出のなかった，がん死亡小票のみで知った患者数。



罹患数(Ｉ)	3,766	人
登録数(Ｒ)	1,915	人［ICD-10:C00-D48(02000)］(過去分 236件含)
がん死亡小票(Ｄ)	2,366	人［ICD-10:C00-C97(02100)］
死亡小票のみ(DCO)	1,851	人
徳島県総人口	804,849	人（H18の推計人口から）

○　粗罹患率は，対象地域内での人口１０万人あたりの発生率を表す。

$$粗罹患率＝\frac{罹患数}{対象地域人口}\times 100{,}000$$

例）

$$徳島県の男女計\ 粗罹患率＝\frac{3{,}766}{804{,}849}\times 100{,}000＝467.9$$

○　年齢調整罹患率は，地域毎に異なる年齢人口の違いをある基準人口に置き換え，比較するための手法。

$$年齢調整罹患率＝\frac{［｛（観察集団の各年齢の罹患率）\times（基準集団の年齢人口）｝の総和］}{基準とする集団の総人口}$$

平成１８年分での例）

$$\begin{aligned}徳島県の男女計\ 年齢調整罹患率 &= \frac{\begin{aligned}&(2 \div 31{,}584)\times 10^5\times 12{,}000\\ +\ &(4 \div 35{,}317)\times 10^5\times 10{,}000\\ +\ &(1 \div 37{,}131)\times 10^5\times 9{,}000\\ +\ &(4 \div 40{,}779)\times 10^5\times 9{,}000\\ +\ &(5 \div 40{,}495)\times 10^5\times 8{,}000\\ &\vdots\\ +\ &(600 \div 50{,}286)\times 10^5\times 2{,}000\\ +\ &(758 \div 44{,}488)\times 10^5\times 1{,}000\\ +\ &(1{,}014 \div 56{,}787)\times 10^5\times 1{,}000\end{aligned}}{100{,}000}\\ &= 168.0\end{aligned}$$

年齢調整罹患率を算出するにあたり，観察集団の各年齢階級の死亡率には，厚生労働省のホームページ(http://www.mhlw.go.jp/)で公開されている平成１８年の徳島県推計人口を使用し，標準人口には，世界モデル人口を用いたり，日本モデル人口を用いたりする例があるが，登録先進県などでは，世界人口が一般的に用いられているため，これにならい，世界モデル人口(old standard)を使用した。年齢調整死亡率には，全国値と比較する都合で，「昭和６０年モデル人口」を使用している。

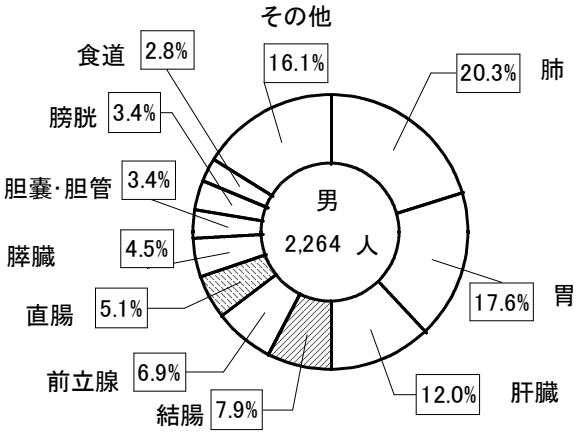
(1) 主要部位別罹患数，粗罹患率，年齢調整罹患率及び罹患割合

表１

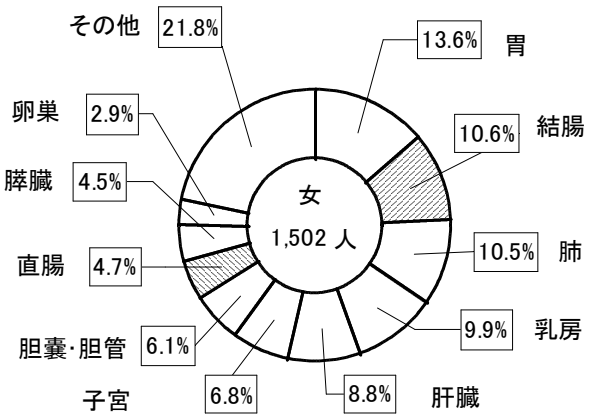
部位	死因簡単分類コード	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
新生物	02000	2,264	1,502	3,766	592.6	355.3	467.9	220.8	128.2	168.0	100.0	100.0	100.0
全がん	02100	2,264	1,499	3,763	592.6	354.6	467.5	220.8	128.1	168.0	100.0	99.8	99.9
口腔・咽頭	02101	37	23	60	9.7	5.4	7.5	4.0	1.4	2.7	1.6	1.5	1.6
食道	02102	64	14	78	16.8	3.3	9.7	7.2	0.8	3.8	2.8	0.9	2.1
胃	02103	398	204	602	104.2	48.3	74.8	38.3	16.4	26.1	17.6	13.6	16.0
結腸	02104	179	159	338	46.8	37.6	42.0	16.9	11.7	13.9	7.9	10.6	9.0
直腸	02105	115	70	185	30.1	16.6	23.0	12.9	6.3	9.3	5.1	4.7	4.9
肝臓	02106	271	132	403	70.9	31.2	50.1	27.2	8.9	17.2	12.0	8.8	10.7
胆嚢・胆管	02107	78	91	169	20.4	21.5	21.0	6.5	4.6	5.5	3.4	6.1	4.5
膵臓	02108	103	67	170	27.0	15.8	21.1	10.9	4.3	7.4	4.5	4.5	4.5
喉頭	02109	20	2	22	5.2	0.5	2.7	2.3	0.1	1.1	0.9	0.1	0.6
肺	02110	459	158	617	120.1	37.4	76.7	40.1	10.7	23.5	20.3	10.5	16.4
皮膚	02111	12	18	30	3.1	4.3	3.7	1.0	1.7	1.3	0.5	1.2	0.8
乳房	02112	1	148	149	0.3	35.0	18.5	0.1	18.0	9.5	0.0	9.9	4.0
子宮	02113	－	102	102	－	24.1	12.7	－	13.9	7.2	－	6.8	2.7
卵巣	02114	－	44	44	－	10.4	5.5	－	5.2	2.7	－	2.9	1.2
前立腺	02115	157	－	157	41.1	－	19.5	13.1	－	5.6	6.9	－	4.2
膀胱	02116	76	18	94	19.9	4.3	11.7	6.4	0.9	3.3	3.4	1.2	2.5
中枢神経系	02117	11	19	30	2.9	4.5	3.7	2.4	3.3	2.9	0.5	1.3	0.8
リンパ組織	02118	44	34	78	11.5	8.0	9.7	4.3	1.8	3.0	1.9	2.3	2.1
白血病	02119	38	17	55	9.9	4.0	6.8	3.7	1.9	2.6	1.7	1.1	1.5

表１に，平成１８年（2006年）の新生物数とがん罹患数，粗罹患率，年齢調整罹患率を性別，主要部位別に示した。

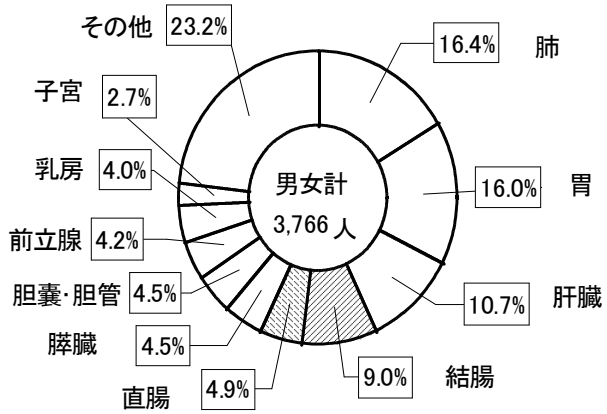
表１の罹患数に基づき，次項に上位１０位までの部位をグラフで表した。



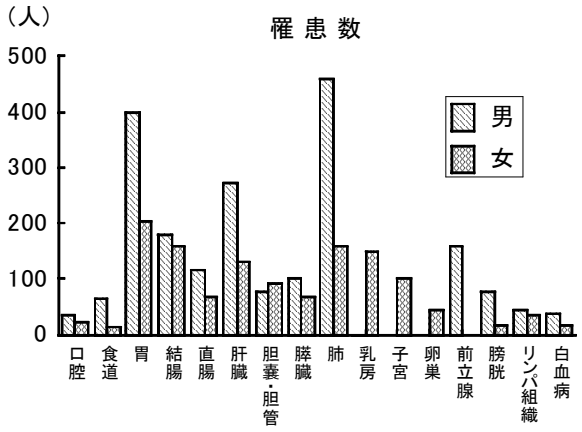
（結腸＋直腸＝13.0）

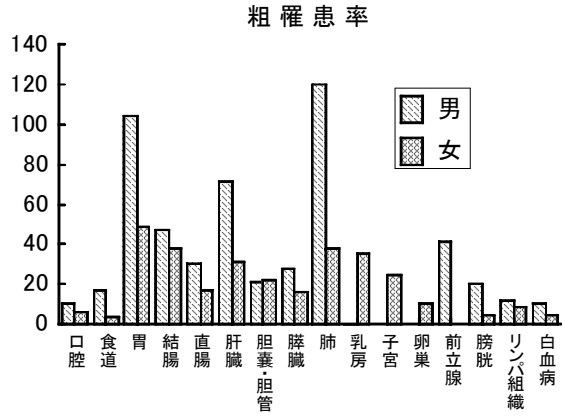


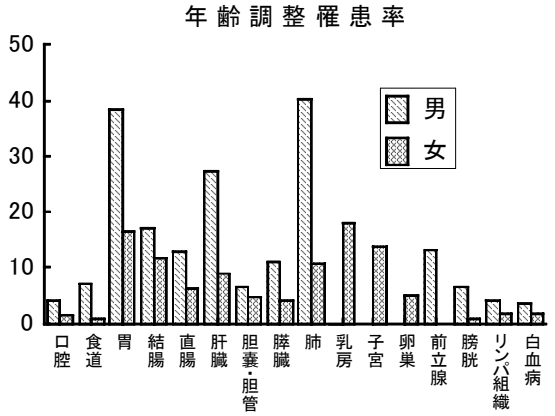
（結腸＋直腸＝15.3）



（結腸＋直腸＝13.9）







(2) 主要部位別年齢調整罹患率の比較　－徳島及び全国(推定値)－

表２

部位	死因簡単分類コード	年齢調整罹患率 男 徳島	男 全国	女 徳島	女 全国	徳島／全国 男	徳島／全国 女	年齢調整死亡率 男 徳島	男 全国	女 徳島	女 全国	徳島／全国 男	徳島／全国 女
全がん	02100	220.8	255.4	128.1	156.0	0.86	0.82	195.8	193.6	94.9	95.8	1.01	0.99
口腔	02101	4.0	－	1.4	－	－	－	3.6	4.5	1.6	1.2	0.80	1.33
食道	02102	7.2	9.0	0.8	1.3	0.80	0.62	6.6	9.7	0.8	1.2	0.68	0.67
胃	02103	38.3	75.3	16.4	32.0	0.51	0.51	31.8	31.9	13.0	12.0	1.00	1.08
結腸	02104	16.9	20.9	11.7	14.2	0.81	0.82	10.2	13.3	8.1	9.0	0.77	0.90
直腸	02105	12.9	14.8	6.3	8.1	0.87	0.78	8.4	8.8	3.4	3.7	0.95	0.92
肝臓	02106	27.2	25.4	8.9	6.6	1.07	1.35	30.6	22.4	10.1	7.4	1.37	1.36
胆嚢・胆管	02107	6.5	6.8	4.6	6.5	0.96	0.71	7.9	7.4	5.7	5.3	1.07	1.08
膵臓	02108	10.9	9.3	4.3	5.0	1.17	0.86	11.2	12.5	4.9	7.4	0.90	0.66
喉頭	02109	2.3	－	0.5	－	－	－	1.0	0.9	－	0.0	1.11	－
肺	02110	40.1	36.0	10.7	9.7	1.11	1.10	45.2	44.0	10.4	11.7	1.03	0.89
皮膚	02111	1.0	－	1.7	－	－	－	0.1	0.6	0.3	0.4	0.17	0.75
乳房	02112	0.1	－	18.0	27.1	－	0.66	0.1	－	12.7	11.7	－	1.09
子宮	02113	－	－	13.9	18.4	－	0.76	－	－	5.7	5.1	－	1.12
卵巣	02114	－	－	5.2	－	－	－	－	－	2.8	4.3	－	0.65
前立腺	02115	13.1	－	－	－	－	－	6.0	8.4	－	－	0.71	－
膀胱	02116	6.4	8.0	0.9	1.8	0.80	0.50	2.9	3.8	0.7	1.0	0.76	0.70
中枢神経系	02117	2.4	－	3.3	－	－	－	1.8	1.2	1.9	0.8	1.50	2.38
リンパ組織	02118	4.3	6.0	1.8	3.3	0.72	0.55	6.1	5.0	2.8	2.6	1.22	1.08
白血病	02119	3.7	5.1	1.9	3.4	0.73	0.56	5.4	4.7	2.3	2.6	1.15	0.88

全国年齢調整罹患率は，『「大阪府におけるがん登録」－1991年のがん罹患と医療－』[文献2]から引用した。
全国年齢調整死亡率は，『2008年版「国民衛生の動向」』[文献3]から引用した。

表２では，平成１８年の徳島県の年齢調整罹患率と，全国の年齢調整罹患率（「大阪府におけるがん登録」から引用した1989年推定値）とを比較するとともに，年齢調整死亡率（2008年版「国民衛生の動向」から2006年値）を比較した。

前にも述べているが，当県と全国を比較するために，年齢調整罹患率には，「世界モデル人口」，年齢調整死亡率には，「昭和６０年モデル人口」を使用して算出しているので，混乱をしないように注意が必要である。

当事業を開始するにあたり参考とした「大阪府におけるがん登録」[文献2]もそうであったが，2008年版「国民衛生の動向」[文献3]及び「平成１８年 保健統計年報」[文献4]と部位の集計を比較対照のために死因簡単分類コードで行っている。

(3) 年齢階級別罹患率，主要部位別，性別及び罹患時の平均年齢

表３

年齢階級	全がん	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
	02100	02102	02103	02104	02105	02106	02107	02108	02110	02112	02113	02114	02115	02116	02118	02119
男 0-19	6.7	－	1.3	－	1.3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.3	－
20-29	21.5	－	－	2.4	2.4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
30-39	26.4	－	6.1	－	4.1	4.1	－	－	4.1	－	－	－	－	－	－	2.0
40-49	123.6	4.4	19.9	8.8	6.6	24.3	－	8.8	13.2	－	－	－	－	－	2.2	4.4
50-59	398.5	18.2	89.4	27.3	36.4	47.0	7.6	18.2	63.6	－	－	－	9.1	10.6	4.5	4.5
60-69	1,039.5	43.0	165.7	79.6	53.8	127.0	36.6	66.7	193.7	－	－	－	71.0	30.1	17.2	15.1
70-79	2,256.6	53.9	404.3	193.6	98.0	279.3	66.2	90.7	502.3	2.5	－	－	178.9	85.8	44.1	31.9
80以上	2,844.7	44.3	464.9	221.4	105.2	298.9	160.5	105.2	630.9	－	－	－	249.0	110.7	71.9	66.4
平均年齢	71.5	68.1	71.2	72.0	67.5	70.6	75.0	70.3	73.3	77.0	－	－	75.4	74.1	72.9	71.5
女 0-19	8.5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.4	－	－	－	1.4
20-29	18.9	－	4.7	－	－	－	－	－	－	－	9.4	－	－	－	－	－
30-39	48.3	－	5.8	－	－	1.9	1.9	－	1.9	7.7	21.3	1.9	－	－	－	－
40-49	176.3	－	20.7	18.7	14.5	2.1	2.1	2.1	8.3	47.7	27.0	6.2	－	－	－	4.1
50-59	290.8	1.5	27.4	36.5	18.3	13.7	4.6	6.1	19.8	48.7	33.5	13.7	－	4.6	3.0	4.6
60-69	481.1	3.9	68.2	33.1	19.5	42.8	15.6	27.3	52.6	62.3	35.1	31.2	－	－	9.7	3.9
70-79	809.9	7.4	114.9	81.5	40.8	124.2	50.0	44.5	89.0	53.7	31.5	9.3	－	11.1	18.5	5.6
80以上	1,291.4	18.1	191.1	167.9	49.1	82.6	131.7	62.0	167.9	72.3	43.9	23.2	－	23.2	43.9	15.5
平均年齢	71.6	79.0	73.2	73.7	70.1	73.9	78.9	75.1	75.2	64.3	60.7	65.5	－	77.1	78.5	67.4

表３では，年齢階級別の罹患率を性別と部位別に示す。罹患数からではよく判らなかったが，ほとんどの部位において，年齢の上昇にあわせて，罹患率も上昇している。

(4) 年齢階級別罹患順位，性別

表４

	１位	２位	３位
男　0-19	(胃，直腸，リンパ組織)[1]		
20-29	(結腸，直腸)[1]		―
30-39	胃	(直腸，肝臓 ，肺)[2]	
40-49	肝臓	胃	肺
50-59	胃	肺	肝臓
60-69	肺	胃	肝臓
70-79	肺	胃	肝臓
80以上	肺	胃	肝臓
女　0-19	(卵巣，白血病)[1]		―
20-29	子宮	胃	―
30-39	子宮	乳房	胃
40-49	乳房	子宮	胃
50-59	乳房	結腸	子宮
60-69	胃	乳房	肺
70-79	肝臓	胃	肺
80以上	胃	(結腸，肺)[2]	

″( )″は，同位を表し，上付き数字は，その順位を示す。

表４に，各年齢階級の上位３位までを示した。

(5) 保健所管内別の罹患

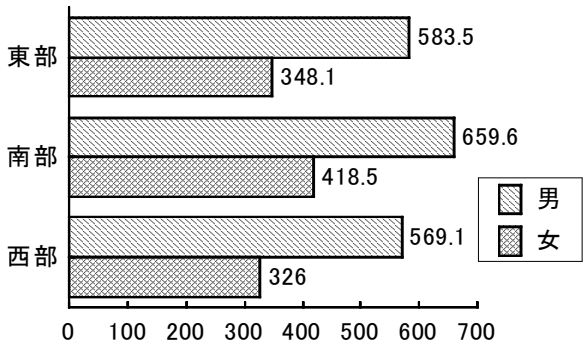
表５

地域	罹患数			粗罹患率		
	男	女	計	男	女	計
徳島県	2,264	1,502	3,766	592.6	355.3	467.9
東部	1,656	1,092	2,436	583.5	348.1	459.9
徳島保健所	1,464	954	2,418	601.8	355.7	472.8
吉野川保健所	192	138	330	473.2	302.8	383.1
南部	356	247	603	659.6	418.5	533.6
阿南保健所	256	172	428	606.0	376.7	486.9
美波保健所	100	75	175	852.7	561.0	697.3
西部	252	163	415	569.1	326.0	440.2
美馬保健所	132	90	222	616.0	374.6	488.4
三好保健所	120	73	193	525.1	281.1	395.3

住所不明者を除く。

粗罹患率の計算に使用した地域人口は，「平成１８年　保健統計年報」[文献4]から，平成１８年１０月１日現在の人口を使用している。

粗罹患率
(人口10万人あたりの発生率)



(6) 保健所管内別，主要部位別の罹患数

表６Ａ

地域	新生物	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
	02000	02102	02103	02104	02105	02106	02107	02108	02110	02112	02113	02114	02115	02116	02118	02119
徳島県	3,766	78	602	338	185	403	169	170	617	149	102	44	157	94	78	55
東部	2,748	54	434	253	145	291	114	125	442	118	72	27	132	74	54	39
徳島保健所	2,418	47	388	221	126	268	99	110	377	108	66	22	122	65	43	32
吉野川保健所	330	7	46	32	19	23	15	15	65	10	6	5	10	9	11	7
南部	603	14	102	48	25	63	33	26	91	23	24	12	16	14	10	9
阿南保健所	428	9	80	28	21	41	23	19	57	15	17	11	14	10	7	7
美波保健所	175	5	22	20	4	22	10	7	34	8	7	1	2	4	3	2
西部	415	10	66	37	15	49	22	19	84	8	6	5	9	6	14	7
美馬保健所	222	8	40	18	11	26	13	10	37	2	2	4	4	2	8	4
三好保健所	193	2	26	19	4	23	9	9	47	6	4	1	5	4	6	3

住所不明者を除く。

医療圏別に保健所管内別，主要部位別の罹患数を表６Ａに示す。

表６Ｂ

地域	新生物	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
	02000	02102	02103	02104	02105	02106	02107	02108	02110	02112	02113	02114	02115	02116	02118	02119
徳島県	467.9	9.7	74.8	42.0	23.0	50.1	21.0	21.1	76.7	18.5	12.7	5.5	19.5	11.7	9.7	6.8
東部	459.9	9.0	72.6	42.3	24.3	48.7	19.1	20.9	74.0	19.7	12.0	4.5	22.1	12.4	9.0	6.5
徳島保健所	472.8	9.2	75.9	43.2	24.6	52.4	19.4	21.5	73.7	21.1	12.9	4.3	23.9	12.7	8.4	6.3
吉野川保健所	383.1	8.1	53.4	37.1	22.1	26.7	17.4	17.4	75.4	11.6	7.0	5.8	11.6	10.4	12.8	8.1
南部	533.6	12.4	90.3	42.5	22.1	55.8	29.2	23.0	80.5	20.4	21.2	10.6	14.2	12.4	8.8	8.0
阿南保健所	486.9	10.2	91.0	31.9	23.9	46.6	26.2	21.6	64.8	17.1	19.3	12.5	15.9	11.4	8.0	8.0
美波保健所	697.3	19.9	87.7	79.7	15.9	87.7	39.8	27.9	135.5	31.9	27.9	4.0	8.0	15.9	12.0	8.0
西部	440.2	10.6	70.0	39.2	15.9	52.0	23.3	20.2	89.1	8.5	6.4	5.3	9.5	6.4	14.8	7.4
美馬保健所	488.4	17.6	88.0	39.6	24.2	57.2	28.6	22.0	81.4	4.4	4.4	8.8	8.8	4.4	17.6	8.8
三好保健所	395.3	4.1	53.3	38.9	8.2	47.1	18.4	18.4	96.3	12.3	8.2	2.0	10.2	8.2	12.3	6.1

住所不明者を除く。

医療圏別に保健所管内別，主要部位別の粗罹患率を表６Ｂに示す。

（７） 全がん罹患数，粗罹患率及び年齢調整罹患率の推移

表７

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	1,607	1,216	2,823	406.3	279.4	339.8	236.7	146.6	183.1	99.6	99.8	99.6
H6(1994)	1,538	1,101	2,639	388.9	253.0	317.0	224.2	128.1	166.7	99.7	99.3	99.5
H7(1995)	1,433	1,089	2,522	363.0	249.9	303.7	181.6	110.4	139.6	97.5	97.5	97.5
H8(1996)	1,560	1,138	2,698	395.2	261.2	324.9	196.5	110.6	146.3	99.9	99.6	99.8
H9(1997)	1,603	1,217	2,820	406.1	279.3	339.6	203.3	122.6	155.9	99.9	100.0	100.0
H10(1998)	1,530	1,026	2,556	387.6	235.5	307.8	191.9	93.5	135.0	100.0	99.9	100.0
H11(1999)	1,466	1,037	2,503	371.4	238.0	301.4	181.1	91.0	128.8	100.0	99.9	100.0
H12(2000)	1,479	1,054	2,533	377.6	243.8	307.4	164.9	86.0	119.4	100.0	99.7	99.9
H13(2001)	1,473	1,072	2,543	376.0	247.5	308.6	159.9	88.9	118.6	100.0	99.8	99.9
H14(2002)	1,460	1,119	2,579	374.4	259.6	314.1	153.4	89.9	116.9	100.0	100.0	100.0
H15(2003)	1,488	1,054	2,542	383.5	245.1	310.8	150.2	85.8	112.6	100.0	100.0	100.0
H16(2004)	1,720	1,195	2,915	446.8	279.2	358.5	170.1	94.5	126.9	100.0	100.0	100.0
H17(2005)	1,854	1,318	3,172	482.0	309.9	391.6	183.8	107.5	140.1	100.0	100.0	100.0
H18(2006)	2,264	1,499	3,763	592.6	354.6	467.5	220.8	128.1	168.0	100.0	99.8	99.9

表７に，平成５年から平成１８年までの全がん[ICD-10:C00-C97 (02100-02121)]の罹患数，粗罹患率，年齢調整罹患率と罹患割合を示す。

（８） 主要部位別罹患数，粗罹患率及び年齢調整罹患率の推移

表８ Ａ 食道

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	41	11	52	10.4	2.5	6.3	5.8	1.2	3.1	2.5	0.9	1.8
H6(1994)	34	10	44	8.6	2.3	5.3	5.1	0.9	2.6	2.2	0.9	1.7
H7(1995)	28	6	34	7.1	1.4	4.1	3.8	0.5	2.0	1.9	0.5	1.3
H8(1996)	34	13	47	8.6	3.0	5.7	4.4	1.1	2.6	2.2	1.1	1.7
H9(1997)	48	11	59	12.2	2.5	7.1	5.8	1.1	3.2	3.0	0.9	2.1
H10(1998)	38	12	51	9.9	2.8	6.1	5.1	1.0	2.9	2.5	1.2	2.0
H11(1999)	45	7	52	11.4	1.6	6.3	5.5	0.7	2.8	3.1	0.7	2.1
H12(2000)	54	13	67	13.8	3.0	8.1	6.0	0.8	3.1	3.7	1.2	2.6
H13(2001)	42	6	48	10.7	1.4	5.8	4.5	0.5	2.2	2.9	0.6	1.9
H14(2002)	42	8	50	10.8	1.9	6.1	4.7	0.5	2.4	2.9	0.7	1.9
H15(2003)	45	11	56	11.6	2.6	6.8	5.2	0.8	2.8	3.0	1.0	2.2
H16(2004)	40	10	50	10.4	2.3	6.2	4.4	0.6	2.3	2.3	0.8	1.7
H17(2005)	53	9	62	13.8	2.1	7.7	5.6	0.4	2.8	2.9	0.7	2.0
H18(2006)	64	14	78	16.8	3.3	9.7	7.2	0.8	3.8	2.8	0.9	2.1

B　胃

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	392	213	605	99.1	48.9	72.8	57.4	23.9	38.1	24.3	17.5	21.4
H6(1994)	363	172	535	91.8	39.5	64.4	54.2	18.7	33.8	23.5	15.5	20.2
H7(1995)	342	200	542	86.6	45.9	65.3	42.9	19.7	29.4	23.3	17.9	21.0
H8(1996)	334	210	544	84.6	48.2	65.5	42.0	20.4	29.4	21.4	18.4	20.1
H9(1997)	348	206	554	88.2	47.3	66.7	43.6	20.6	30.3	21.7	16.9	19.6
H10(1998)	312	169	481	79.0	38.8	57.9	38.7	14.6	25.0	20.4	16.5	18.8
H11(1999)	293	172	465	74.2	39.5	56.0	35.3	15.2	23.6	20.0	16.6	18.6
H12(2000)	274	134	408	69.9	31.0	49.5	30.4	10.5	19.1	18.5	12.7	16.1
H13(2001)	250	141	391	63.8	32.6	47.4	26.6	11.1	17.5	17.0	13.2	15.4
H14(2002)	256	174	430	65.6	40.4	52.4	27.2	12.9	19.2	17.5	15.5	16.7
H15(2003)	278	131	409	71.6	30.5	50.0	28.8	8.5	17.6	18.7	12.4	16.1
H16(2004)	358	192	550	93.0	44.9	67.7	34.7	14.8	23.5	20.8	16.1	18.9
H17(2005)	343	191	534	89.2	44.9	65.9	34.0	14.0	22.9	18.5	14.5	16.8
H18(2006)	398	204	602	104.2	48.3	74.8	38.3	16.4	26.1	17.6	13.6	16.0

C　結腸

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	115	105	220	29.1	24.1	26.5	17.4	11.3	14.0	7.1	8.6	7.8
H6(1994)	112	95	207	28.3	21.8	24.9	16.4	10.0	12.6	7.3	8.6	7.8
H7(1995)	102	98	200	25.8	22.5	24.1	13.1	9.2	10.9	6.9	8.8	7.7
H8(1996)	151	112	263	38.3	25.7	31.7	19.2	10.0	14.0	9.7	9.8	9.7
H9(1997)	104	108	212	26.3	24.8	25.5	13.3	10.9	11.8	6.5	8.9	7.5
H10(1998)	108	106	214	27.4	24.3	25.8	13.8	9.6	11.4	7.1	10.3	8.4
H11(1999)	94	116	210	23.8	26.6	25.3	11.7	9.6	10.6	6.4	11.2	8.4
H12(2000)	101	105	206	25.8	24.3	25.0	11.4	7.2	9.1	6.8	9.9	8.1
H13(2001)	101	95	196	25.8	22.0	23.8	10.5	6.8	8.3	6.9	8.9	7.7
H14(2002)	99	104	203	25.4	24.1	24.7	10.5	6.3	8.3	6.8	9.3	7.9
H15(2003)	125	113	238	32.2	26.3	29.1	12.8	7.4	9.7	8.4	10.7	9.4
H16(2004)	143	134	277	37.1	31.3	34.1	15.0	9.8	12.2	8.3	11.2	9.5
H17(2005)	134	131	265	34.8	30.8	32.7	12.4	8.8	10.3	7.2	9.9	8.4
H18(2006)	179	159	338	46.8	37.6	42.0	16.9	11.7	13.9	7.9	10.6	9.0

D　直腸

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	105	64	169	26.5	14.7	20.3	16.1	7.6	11.3	6.5	5.3	6.0
H6(1994)	92	58	150	23.3	13.3	18.1	13.4	6.0	9.2	6.0	5.2	5.7
H7(1995)	77	54	131	19.5	12.4	15.9	10.0	5.7	7.6	5.2	4.8	5.1
H8(1996)	85	42	127	21.5	9.6	15.3	11.2	3.8	7.1	5.4	3.7	4.7
H9(1997)	70	45	115	17.7	10.3	13.8	9.1	3.6	6.1	4.4	3.7	4.1
H10(1998)	76	43	119	19.3	9.9	14.3	9.7	4.2	6.6	5.0	4.2	4.7
H11(1999)	66	40	106	16.7	9.2	12.8	8.4	4.0	5.9	4.5	3.9	4.2
H12(2000)	72	46	118	18.4	10.6	14.3	9.0	4.4	6.4	4.9	4.4	4.7
H13(2001)	55	35	90	14.0	8.1	10.9	6.5	3.0	4.6	3.7	3.3	3.5
H14(2002)	75	46	121	19.2	10.7	14.7	8.7	3.4	5.8	5.1	4.1	4.7
H15(2003)	79	51	130	20.4	11.9	15.9	8.7	4.7	6.4	5.3	4.8	5.1
H16(2004)	98	69	167	25.5	16.1	20.5	10.6	6.3	8.2	5.7	5.8	5.7
H17(2005)	101	52	153	26.3	12.2	18.9	11.4	4.4	7.6	5.4	3.9	4.8
H18(2006)	115	70	185	30.1	16.6	23.0	12.9	6.3	9.3	5.1	4.7	4.9

E　肝臓

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	233	93	326	58.9	21.4	39.2	34.8	9.6	20.9	14.4	7.6	11.5
H6(1994)	205	72	277	51.8	16.5	33.3	30.3	8.1	17.7	13.3	6.5	10.5
H7(1995)	215	71	286	54.5	16.3	34.4	28.4	6.2	16.1	14.6	6.4	11.1
H8(1996)	215	95	310	54.5	21.8	37.3	28.3	7.5	17.1	13.8	8.3	11.5
H9(1997)	244	103	347	61.8	23.6	41.8	32.0	8.6	19.2	15.2	8.5	12.3
H10(1998)	212	110	322	53.7	25.2	38.8	27.5	8.9	17.4	13.9	10.7	12.6
H11(1999)	198	85	283	50.2	19.5	34.1	26.3	6.3	15.4	13.5	8.2	11.3
H12(2000)	226	105	331	57.7	24.3	40.2	27.3	8.8	17.2	15.3	9.9	13.1
H13(2001)	251	125	376	64.1	28.9	45.6	28.8	9.2	18.1	17.0	11.7	14.8
H14(2002)	231	107	338	59.2	24.8	41.2	26.3	7.1	16.0	15.8	9.6	13.1
H15(2003)	206	94	300	53.1	21.9	36.7	22.3	6.5	13.6	13.8	8.9	11.8
H16(2004)	234	115	349	60.8	26.9	42.9	25.3	7.4	15.6	13.6	9.6	12.0
H17(2005)	238	109	347	61.9	25.6	42.8	23.7	7.4	14.7	12.8	8.3	10.9
H18(2006)	271	132	403	70.9	31.2	50.1	27.2	8.9	17.2	12.0	8.8	10.7

F　胆嚢・胆管

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	41	57	98	10.4	13.1	11.8	5.4	5.1	5.2	2.5	4.7	3.5
H6(1994)	47	66	113	11.9	15.2	13.6	6.4	5.8	6.1	3.0	6.0	4.3
H7(1995)	68	58	126	17.2	13.3	15.2	8.3	4.2	5.9	4.6	5.2	4.9
H8(1996)	47	78	125	11.9	17.9	15.1	5.6	6.1	5.9	3.0	6.8	4.6
H9(1997)	49	71	120	12.4	16.3	14.4	6.1	5.5	5.8	3.1	5.8	4.3
H10(1998)	56	56	112	14.2	12.9	13.5	6.2	3.9	4.9	3.7	5.5	4.4
H11(1999)	63	60	123	16.0	13.8	14 8	7.4	4.2	5.6	4.3	5.8	4.9
H12(2000)	53	82	135	13.5	19.0	16.4	5.1	4.5	4.7	3.6	7.8	5.3
H13(2001)	66	80	146	16.8	18.5	17.7	6.8	4.6	5.5	4.5	7.5	5.7
H14(2002)	55	68	123	14.1	15.8	15.0	5.1	4.5	4.7	3.8	6.1	4.8
H15(2003)	70	71	141	18.0	16.5	17.2	6.3	4.3	5.1	4.7	6.7	5.5
H16(2004)	60	74	134	15.6	17.3	16.5	5.5	4.2	4.8	3.5	6.2	4.6
H17(2005)	66	73	139	17.2	17.2	17.2	5.7	4.1	4.7	3.6	5.5	4.4
H18(2006)	78	91	169	20.4	21.5	21.0	6.5	4.6	5.5	3.4	6.1	4.5

G　膵臓

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	46	57	103	11.6	13.1	12.4	6.7	5.3	6.0	2.9	4.7	3.6
H6(1994)	49	51	100	12.4	11.7	12.0	6.7	4.6	5.5	3.2	4.6	3.8
H7(1995)	73	80	153	18.5	18.4	18.4	8.8	5.8	7.1	5.0	7.2	5.9
H8(1996)	72	64	136	18.2	14.7	16.4	8.6	4.9	6.5	4.6	5.6	5.0
H9(1997)	61	77	138	15.5	17.7	16.6	7.3	6.0	6.5	3.8	6.3	4.9
H10(1998)	81	58	139	20.5	13.3	16.7	9.9	4.1	6.7	5.3	5.6	5.4
H11(1999)	89	73	162	22.5	16.8	19.5	10.7	5.7	7.8	6.1	7.0	6.5
H12(2000)	63	79	142	16.1	18.3	17.2	7.1	4.8	6.0	4.3	7.5	5.6
H13(2001)	69	79	148	17.6	18.3	18.0	7.7	5.3	6.4	4.7	7.4	5.8
H14(2002)	55	89	166	19.7	20.6	20.2	8.8	5.4	7.1	5.3	8.0	6.4
H15(2003)	65	77	142	16.8	17.9	17.4	6.2	5.6	5.8	4.4	7.3	5.6
H16(2004)	84	80	164	21.8	18.7	20.2	9.0	5.8	7.4	4.9	6.7	5.6
H17(2005)	75	87	162	19.5	20.5	20.0	7.4	5.7	6.5	4.0	6.6	5.1
H18(2006)	103	67	170	27.0	15.8	21.1	10.9	4.3	7.4	4.5	4.5	4.5

H　肺

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	317	87	404	80.1	20.0	48.6	45.4	8.6	24.0	19.6	7.1	14.3
H6(1994)	348	120	468	88.0	27.6	56.3	47.7	12.1	26.6	22.6	10.8	17.7
H7(1995)	297	132	429	75.2	30.3	51.7	36.5	10.9	21.9	20.2	11.8	16.6
H8(1996)	335	138	473	84.9	31.7	57.0	40.4	11.7	23.8	21.5	12.1	17.5
H9(1997)	401	157	558	101.6	36.0	67.2	47.8	13.0	27.7	25.0	12.9	19.8
H10(1998)	359	113	472	90.9	25.9	56.8	42.8	9.4	23.3	23.5	11.0	18.5
H11(1999)	348	151	499	88.2	34.7	60.1	40.3	11.2	23.3	23.7	14.5	19.9
H12(2000)	378	127	505	96.5	29.4	61.3	39.3	9.4	21.9	25.6	12.0	19.9
H13(2001)	347	118	465	88.6	27.3	56.4	35.5	8.4	20.0	23.6	11.0	18.3
H14(2002)	321	137	458	82.3	31.8	55.8	30.1	9.7	18.1	22.0	12.2	17.8
H15(2003)	332	108	440	85.6	25.1	53.8	30.5	6.8	16.8	22.3	10.2	17.3
H16(2004)	387	137	524	100.5	32.0	64.5	35.5	9.6	20.8	22.5	11.5	18.0
H17(2005)	410	157	567	106.6	36.9	70.0	39.0	10.4	22.9	22.1	11.9	17.9
H18(2006)	459	158	617	120.1	37.4	76.7	40.1	10.7	23.5	20.3	10.5	16.4

I　乳房

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	2	148	150	0.5	34.0	18.1	0.3	22.2	11.9	0.1	12.1	5.3
H6(1994)	1	123	124	0.3	28.3	14.9	0.2	17.6	9.4	0.1	11.1	4.7
H7(1995)	－	121	121	－	27.8	14.6	－	17.4	9.0	－	10.8	4.7
H8(1996)	1	112	113	0.3	25.7	13.6	0.1	15.0	7.9	0.1	9.8	4.2
H9(1997)	－	96	96	－	22.0	11.6	－	12.1	6.4	－	7.9	3.4
H10(1998)	－	80	80	－	18.4	9.6	－	9.6	5.1	－	7.8	3.1
H11(1999)	3	68	71	0.8	15.6	8.5	0.4	9.5	5.1	0.2	6.6	2.8
H12(2000)	－	75	75	－	17.3	9.1	－	9.4	4.9	－	7.1	3.0
H13(2001)	1	78	79	0.3	18.0	9.6	0.1	9.8	5.1	0.1	7.3	3.1
H14(2002)	－	83	83	－	19.3	10.1	－	10.2	5.3	－	7.4	3.2
H15(2003)	1	60	61	0.3	14.0	7.5	0.1	7.3	3.9	0.1	5.7	2.4
H16(2004)	1	86	87	0.3	20.1	10.7	0.1	10.9	5.7	0.1	7.2	3.0
H17(2005)	2	93	95	0.5	21.9	11.7	0.2	10.0	5.4	0.1	7.1	3.0
H18(2006)	1	148	149	0.3	35.0	18.5	0.1	18.0	9.5	0.0	9.9	4.0

J　子宮

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	－	148	148	－	34.0	17.8	－	23.6	12.4	－	12.1	5.2
H6(1994)	－	98	98	－	22.5	11.8	－	14.8	7.9	－	8.8	3.7
H7(1995)	－	78	78	－	17.9	9.4	－	9.7	5.2	－	7.0	3.0
H8(1996)	－	59	59	－	13.5	7.1	－	6.7	3.6	－	5.2	2.2
H9(1997)	－	99	99	－	22.7	11.9	－	14.6	7.7	－	8.1	3.5
H10(1998)	－	69	69	－	15.8	8.3	－	7.5	4.1	－	6.7	2.7
H11(1999)	－	58	58	－	13.3	7.0	－	6.8	3.6	－	5.6	2.3
H12(2000)	－	55	55	－	12.7	6.7	－	6.1	3.3	－	5.2	2.2
H13(2001)	－	83	83	－	19.2	10.1	－	11.1	5.9	－	7.7	3.3
H14(2002)	－	97	97	－	22.5	11.8	－	11.7	6.2	－	8.7	3.8
H15(2003)	－	101	101	－	23.5	12.3	－	13.4	7.0	－	9.6	4.0
H16(2004)	－	80	80	－	18.7	9.8	－	9.7	5.1	－	6.7	2.7
H17(2005)	－	133	133	－	31.3	16.4	－	18.3	9.5	－	10.1	4.2
H18(2006)	－	102	102	－	24.1	12.7	－	13.9	7.2	－	6.8	2.7

K　卵巣

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	-	98	98	-	22.5	11.8	-	14.8	7.9	-	8.8	3.7
H6(1994)	-	46	46	-	10.6	5.5	-	7.0	3.7	-	4.2	1.7
H7(1995)	-	34	34	-	7.8	4.1	-	4.0	2.1	-	3.0	1.3
H8(1996)	-	34	34	-	7.8	4.1	-	4.0	2.1	-	3.0	1.3
H9(1997)	-	51	51	-	11.7	6.1	-	6.6	3.5	-	4.2	1.8
H10(1998)	-	37	37	-	8.5	4.5	-	4.4	2.3	-	3.6	1.4
H11(1999)	-	29	29	-	6.7	3.5	-	2.8	1.5	-	2.8	1.2
H12(2000)	-	36	36	-	8.3	4.4	-	3.8	2.0	-	3.4	1.4
H13(2001)	-	32	32	-	7.4	3.9	-	3.6	1.9	-	3.0	1.3
H14(2002)	-	36	36	-	8.4	4.4	-	3.9	2.1	-	3.2	1.4
H15(2003)	-	39	39	-	9.1	4.8	-	4.1	2.2	-	3.7	1.5
H16(2004)	-	24	24	-	5.6	3.0	-	1.7	1.0	-	2.0	0.8
H17(2005)	-	42	42	-	9.9	5.2	-	5.2	2.7	-	3.2	1.3
H18(2006)	-	44	44	-	10.4	5.5	-	5.2	2.7	-	2.9	1.2

L　前立腺

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	56	-	56	14.2	-	6.7	6.7	-	2.6	3.5	-	2.0
H6(1994)	55	-	55	13.9	-	6.6	6.8	-	2.7	3.6	-	2.1
H7(1995)	35	-	35	8.9	-	4.2	3.7	-	1.5	2.4	-	1.4
H8(1996)	54	-	54	13.7	-	6.5	5.6	-	2.1	3.5	-	2.0
H9(1997)	41	-	41	10.4	-	4.9	4.9	-	1.9	2.6	-	1.5
H10(1998)	47	-	47	11.9	-	5.7	5.1	-	1.9	3.1	-	1.8
H11(1999)	42	-	42	10.6	-	5.1	4.6	-	1.7	2.9	-	1.7
H12(2000)	48	-	48	12.3	-	5.8	4.3	-	1.5	3.2	-	1.9
H13(2001)	44	-	44	11.2	-	5.3	3.8	-	1.4	3.0	-	1.7
H14(2002)	55	-	55	14.1	-	6.7	4.5	-	1.7	3.8	-	2.1
H15(2003)	54	-	54	13.9	-	6.6	4.2	-	1.6	3.6	-	2.1
H16(2004)	69	-	69	17.9	-	8.5	4.8	-	1.8	4.0	-	2.4
H17(2005)	127	-	127	33.0	-	15.7	10.7	-	4.5	6.9	-	4.0
H18(2006)	157	-	157	41.1	-	19.5	13.1	-	5.6	6.9	-	4.2

M　膀胱

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	30	10	40	7.6	2.3	4.8	4.5	0.8	2.4	1.9	0.8	1.4
H6(1994)	46	19	65	11.6	4.4	7.8	6.7	1.8	3.9	3.0	1.7	2.5
H7(1995)	19	7	26	4.8	1.6	3.1	2.2	0.4	1.1	1.3	0.6	1.0
H8(1996)	41	11	52	10.4	2.5	6.3	4.7	0.8	2.4	2.6	1.0	1.9
H9(1997)	18	9	27	4.6	2.1	3.3	2.1	0.4	1.2	1.1	0.7	1.0
H10(1998)	27	13	40	6.8	3.0	4.8	3.1	1.1	1.8	1.8	1.3	1.6
H11(1999)	22	8	30	5.6	1.8	3.6	2.5	0.4	1.2	1.5	0.8	1.2
H12(2000)	23	8	31	5.9	1.9	3.8	2.3	0.3	1.2	1.6	0.8	1.2
H13(2001)	24	5	29	6.1	1.2	3.5	2.4	0.2	1.2	1.6	0.5	1.1
H14(2002)	27	2	29	6.9	0.5	3.5	2.3	0.1	1.0	1.8	0.2	1.1
H15(2003)	28	15	43	7.2	3.5	5.3	2.2	0.8	1.4	1.9	1.4	1.7
H16(2004)	22	15	37	5.7	3.5	4.6	1.9	0.6	1.1	1.3	1.3	1.3
H17(2005)	53	23	76	13.8	5.4	9.4	5.0	1.1	2.8	2.9	1.7	2.4
H18(2006)	76	18	94	19.9	4.3	11.7	6.4	0.9	3.3	3.4	1.2	2.5

N　リンパ組織

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	34	21	55	8.6	4.8	6.6	5.1	2.5	3.6	2.1	1.7	1.9
H6(1994)	38	43	81	9.6	9.9	9.8	5.4	4.8	5.0	2.5	3.9	3.1
H7(1995)	27	16	43	6.8	3.7	5.2	3.3	1.9	2.4	1.8	1.4	1.7
H8(1996)	31	15	46	7.9	3.4	5.5	4.9	1.4	3.0	2.0	1.3	1.7
H9(1997)	27	24	51	6.8	5.5	6.1	3.4	2.2	2.7	1.7	2.0	1.8
H10(1998)	33	17	50	8.4	3.9	6.0	4.2	1.4	2.5	2.2	1.7	2.0
H11(1999)	36	33	69	9.1	7.6	8.3	4.8	2.7	3.7	2.5	3.2	2.8
H12(2000)	31	30	61	7.9	6.9	7.4	3.3	2.4	2.7	2.1	2.8	2.4
H13(2001)	42	29	70	10.7	6.7	8.6	5.0	2.2	3.5	2.9	2.7	2.8
H14(2002)	39	18	57	10.0	4.2	6.9	3.9	1.0	2.2	2.7	1.6	2.2
H15(2003)	35	21	56	9.0	4.9	6.8	3.4	2.2	2.6	2.4	2.0	2.2
H16(2004)	45	26	71	11.7	6.1	8.7	4.3	1.6	2.8	2.6	2.2	2.4
H17(2005)	30	29	59	7.8	6.8	7.3	2.7	1.9	2.3	1.6	2.2	1.9
H18(2006)	44	34	78	11.5	8.0	9.7	4.3	1.8	3.0	1.9	2.3	2.1

O　白血病

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率			罹患割合(%)		
罹患年	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H5(1993)	50	30	80	12.6	6.9	9.6	8.2	4.7	6.2	3.1	2.5	2.8
H6(1994)	26	19	45	6.6	4.4	5.4	5.0	2.8	3.8	1.7	1.7	1.7
H7(1995)	23	16	39	5.8	3.7	4.7	3.8	2.1	2.9	1.6	1.4	1.5
H8(1996)	18	18	36	4.6	4.1	4.3	3.0	2.1	2.5	1.2	1.6	1.3
H9(1997)	20	17	37	5.1	3.9	4.5	3.5	1.9	2.7	1.2	1.4	1.3
H10(1998)	39	19	58	9.9	4.4	7.0	7.0	2.4	4.5	2.5	1.9	2.3
H11(1999)	36	30	66	9.1	6.9	7.9	5.5	3.7	4.5	2.5	2.9	2.6
H12(2000)	25	25	50	6.4	5.8	6.1	4.2	2.9	3.5	1.7	2.4	2.0
H13(2001)	30	26	56	7.7	6.0	6.8	4.4	2.9	3.5	2.0	2.4	2.2
H14(2002)	32	30	62	8.2	7.0	7.6	4.8	3.5	4.1	2.2	2.7	2.4
H15(2003)	31	18	49	8.0	4.2	6.0	4.1	1.8	2.8	2.1	1.7	1.9
H16(2004)	20	22	42	5.2	5.1	5.2	2.6	1.9	2.2	1.2	1.8	1.4
H17(2005)	34	25	59	8.8	5.9	7.3	4.0	3.9	3.8	1.8	1.9	1.9
H18(2006)	38	17	55	9.9	4.0	6.8	3.7	1.9	2.6	1.7	1.1	1.5

2　登録の精度

(1) 届出の精度

届出の精度は，指標に死亡票のみの者と罹患数との割合で出すＤＣＯ率，罹患数と死亡票で出すＩ／Ｄ比などで判断する。

○　ＤＣＯ率は，罹患数における死亡小票のみが占める割合から，生存症例の届出もれを示し，低い値ほど良いとされる。

$$\text{ＤＣＯ／Ｉ} = \frac{\text{死亡小票のみ}}{\text{罹患数}} \times \text{１００} \qquad \text{（目標　　２０％以下）}$$

例）

$$\text{徳島県の男女計 ＤＣＯ率} = \frac{\text{１，８５１}}{\text{３，７６６}} \times 100 = \text{４９．１５}$$

○　罹患数を死亡数で割ったものは，Ｉ／Ｄ比と呼ばれて，登録精度の指標として使われている。

Ｉ／Ｄ比は，死亡者と罹患数の比較から，がん患者の届出もれを示す。

$$\text{Ｉ／Ｄ} = \frac{\text{罹患数}}{\text{がん死亡小票}} \qquad \text{（目標　１．５～２．０）}$$

例）

$$\text{徳島県の男女計 Ｉ／Ｄ比} = \frac{\text{３，７６６}}{\text{２，３６６}} = \text{１．５９}$$

ア　死亡票のみの者の割合(%)，主要部位別

表９

罹患年	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
H5 (1993)	57.5	71.2	53.4	45.5	43.2	69.0	80.6	87.4	76.2	28.7	23.0	42.5	60.7	37.5	78.2	73.8
H6 (1994)	58.1	63.6	55.3	50.7	42.7	70.4	77.0	81.0	62.4	33.9	26.5	63.0	70.9	32.3	79.0	84.4
H7 (1995)	67.5	76.5	60.1	58.5	47.3	79.0	88.9	85.0	63.4	33.9	48.7	64.7	94.3	92.3	93.0	100.0
H8 (1996)	64.6	61.7	55.7	56.7	47.2	86.1	84.8	86.0	55.4	37.2	62.7	55.9	87.0	88.5	97.8	100.0
H9 (1997)	63.2	61.0	52.2	48.1	47.8	84.7	88.3	81.2	60.8	45.8	39.4	60.8	70.7	66.7	96.1	97.3
H10(1998)	73.7	80.4	67.6	58.4	55.5	90.4	89.3	89.2	62.3	61.3	68.1	67.6	89.4	87.5	98.0	91.4
H11(1999)	76.4	76.9	72.5	69.0	61.3	90.1	89.4	93.2	62.3	63.4	63.8	79.3	92.9	83.3	97.1	95.5
H12(2000)	80.3	86.6	75.7	68.0	72.0	88.8	93.3	93.7	75.8	72.0	67.3	63.9	89.6	90.3	98.4	94.0
H13(2001)	81.0	93.8	80.3	77.0	68.9	84.0	88.4	95.9	80.0	70.9	48.2	71.9	97.7	96.6	88.7	82.1
H14(2002)	80.8	92.0	78.6	70.4	72.7	81.1	86.2	96.4	86.9	63.9	44.3	69.4	100.0	96.6	87.7	95.2
H15(2003)	81.8	87.5	83.1	71.8	71.5	87.0	91.5	95.1	86.6	68.9	32.7	61.5	98.1	88.4	87.5	87.8
H16(2004)	72.9	92.0	63.1	57.8	47.3	78.5	92.5	95.1	71.4	55.2	37.5	70.8	100.0	100.0	100.0	92.9
H17(2005)	63.7	66.1	55.2	56.6	47.1	77.5	76.3	79.0	69.5	63.2	34.6	45.2	40.2	61.8	84.7	93.2
H18(2006)	49.2	57.7	42.4	39.6	35.7	62.0	69.2	58.8	54.9	44.3	31.4	40.9	28.0	33.0	93.6	81.8

イ　患者の住所別にみた「死亡票のみの者の割合(%)」

表１０

罹患年	徳島県	東部	東部			南部	南部			西部	西部	
			徳島HC	鳴門HC	吉野川HC		小松島HC	阿南HC	美波HC		美馬HC	三好HC
H5 (1993)	57.3	53.9	48.5	63.5	64.1	58.3	78.7	52.7	48.5	71.9	65.8	78.6
H6 (1994)	57.9	52.8	51.7	72.2	57.4	61.6	76.3	63.5	57.9	57.4	50.7	63.2
H7 (1995)	67.8	66.2	60.7	84.1	72.8	71.1	77.4	70.2	66.1	69.8	64.9	74.5
H8 (1996)	64.5	62.3	54.9	79.3	73.7	71.5	79.3	68.9	68.3	63.7	58.2	70.3
H9 (1997)	63.6	61.7	55.5	73.8	72.6	70.0	79.2	63.1	77.4	62.7	56.5	69.7
H10(1998)	73.7	73.7	70.0	80.0	79.1	75.8	84.6	72.5	72.8	70.3	64.5	77.1
H11(1999)	76.4	74.7	70.2	86.8	80.1	80.6	91.1	76.6	78.2	77.1	71.4	83.1
H12(2000)	80.3	80.7	80.2		82.8	78.3		78.9	76.1	81.8	72.0	92.2
H13(2001)	81.0	79.8	77.5		89.0	83.3		83.8	81.6	82.6	74.2	90.8
H14(2002)	80.8	77.6	75.9		85.3	84.5		82.9	90.1	89.1	84.6	93.0
H15(2003)	81.8	79.9	77.2		89.7	85.8		85.5	86.8	84.1	74.9	93.8
H16(2004)	72.9	66.7	63.9		77.8	84.4		83.4	87.7	84.8	78.1	91.2
H17(2005)	63.7	56.3	54.2		64.3	80.4		81.1	77.9	81.0	70.8	89.7
H18(2006)	49.2	45.8	42.7		68.8	46.2		47.3	43.4	75.9	68.5	84.5

※　'HC'は，保健所の意味で，その所轄地域を指し，住所不明者を除き集計した。

国際的に認められているＤＣＯ率(Death Certificate Onlyの略)を主要部位別に表９，地域別に表１０へ示した。この値が小さいほど届出の精度が高いと考えられている。

平成１１年４月から,鳴門保健所を徳島保健所鳴門支所に，小松島保健所を阿南保健所小松島支所とする組織変更を行い６保健所となった。平成１５年４月から,上板町を鴨島保健所管轄から徳島保健所管轄とした。また，平成１７年４月から，小松島市，勝浦町，上勝町を阿南保健所管轄から徳島保健所管轄とした。名称が平成１８年４月から，鴨島保健所を吉野川保健所，日和佐保健所を美波保健所，穴吹保健所を美馬保健所，池田保健所を三好保健所となった。

(2) 診断の精度

表１１　　主要部位別細胞診又は組織診実施率(%)

罹患年	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
H5 (1993)	79.4	80.0	89.4	87.5	86.5	17.8	47.4	46.2	85.4	94.4	78.1	65.2	95.5	92.0	91.7	81.0
H6 (1994)	78.6	87.5	90.0	86.3	89.7	25.6	65.4	52.6	83.5	90.2	83.3	84.2	93.8	65.9	85.7	90.0
H7 (1995)	82.8	87.5	94.4	90.4	91.2	23.3	57.1	52.2	82.2	92.5	90.0	83.3	50.0	50.0	100.0	－
H8 (1996)	87.8	81.8	95.2	88.7	96.1	42.1	76.9	50.0	82.7	95.2	94.1	57.1	66.7	33.3	100.0	－
H9 (1997)	88.7	93.3	94.1	93.8	94.3	24.0	50.0	52.4	88.5	100.0	96.6	100.0	50.0	66.7	100.0	100.0
H10(1998)	85.6	100.0	93.5	93.3	93.8	18.2	75.0	33.3	82.4	100.0	94.1	100.0	－	0.0	－	75.0
H11(1999)	81.8	77.8	97.6	87.8	95.0	12.5	57.1	16.7	79.7	91.7	94.4	66.7	－	－	100.0	100.0
H12(2000)	80.9	100.0	98.4	86.5	77.3	24.0	66.7	66.7	77.8	100.0	80.0	88.9	－	50.0	100.0	50.0
H13(2001)	68.8	－	94.0	87.1	88.9	6.1	40.0	66.7	87.5	100.0	38.5	50.0	0.0	100.0	75.0	100.0
H14(2002)	68.8	75.0	97.1	90.7	95.8	18.2	41.7	40.0	70.8	81.8	36.5	57.1	－	100.0	100.0	100.0
H15(2003)	74.0	100.0	92.2	91.8	96.4	30.0	42.9	16.7	64.3	100.0	37.9	66.7	－	50.0	100.0	100.0
H16(2004)	82.9	66.7	97.2	99.0	94.6	18.2	25.0	33.3	88.1	96.4	42.9	66.7	－	－	－	－
H17(2005)	85.5	100.0	97.8	97.8	95.3	16.0	72.7	54.5	86.7	100.0	61.7	80.0	100.0	89.3	－	－
H18(2006)	72.0	75.0	76.2	84.6	83.7	11.2	46.5	34.5	62.9	93.2	93.1	82.6	90.1	93.4	－	－

表１１は，各部位毎に，届出のあった者のなかでの細胞診又は組織診の実施率を示す。この値が高いほど診断時の精度が高いとされている。

3　来院の動機

(1) 主要部位別来院の動機

表１２

部位	観察数	来院の動機の分布(*)			
		自覚症状	検診	他医から	その他
新生物(02000)	1,679(100.0%)	100(6.0%)	131(7.8%)	239(14.2%)	502(29.9%)
全がん(02100)	1,676(100.0%)	100(6.0%)	131(7.8%)	238(14.2%)	502(30.0%)
食道	28(100.0%)	2(7.1%)	-	5(17.9%)	10(35.7%)
胃	303(100.0%)	35(11.6%)	24(7.9%)	63(20.8%)	70(23.1%)
結腸	188(100.0%)	13(6.9%)	24(12.8%)	30(16.0%)	53(28.2%)
直腸	104(100.0%)	11(10.6%)	13(12.5%)	29(27.9%)	20(19.2%)
肝臓	125(100.0%)	-	2(1.6%)	12(9.6%)	36(28.8%)
胆嚢・胆管	43(100.0%)	1(2.3%)	1(2.3%)	5(11.6%)	8(18.6%)
膵臓	55(100.0%)	2(3.6%)	-	8(14.5%)	18(32.7%)
肺	224(100.0%)	10(4.5%)	13(5.8%)	24(10.7%)	60(26.8%)
乳房	73(100.0%)	15(20.5%)	7(9.6%)	11(15.1%)	19(26.0%)
子宮	58(100.0%)	2(3.4%)	10(17.2%)	7(12.1%)	9(15.5%)
卵巣	23(100.0%)	-	1(4.3%)	3(13.0%)	8(34.8%)
前立腺	111(100.0%)	1(0.9%)	22(19.8%)	4(3.6%)	57(51.4%)
膀胱	61(100.0%)	-	5(8.2%)	6(9.8%)	23(37.7%)
リンパ組織	5(100.0%)	-	-	-	-
白血病	10(100.0%)	-	-	-	-

＊　分布の未記入を除く。

患者の受診経緯を部位別に届出患者について調べ，判明者の分布を表１２に示した。届出は，医療機関の自発的協力に頼っている関係で，〝検診〟が，過小に示されていると想像される。

届出の部位について，例として子宮部位を上げると罹患数としては，全国値との比較のため単純に子宮として集計しなければならないが，観察数では，子宮(頚部)と子宮(体部)を明示した記入で届出してもらえれば，一部再掲となるが，次のように分類が可能となる。

部位	観察数	来院の動機の分布(*)			
		自覚症状	検診	他医から	その他
子宮	58(100.0%)	2(3.4%)	10(17.2%)	7(12.1%)	9(15.5%)
(頚部)	32(100.0%)	-	10(31.3%)	1(3.1%)	6(18.8%)
(体部)	25(100.0%)	2(8.0%)	-	6(24.0%)	3(12.0%)

＊（頚部）と（体部）は，明示された届出からによる。分布の未記入を除く。

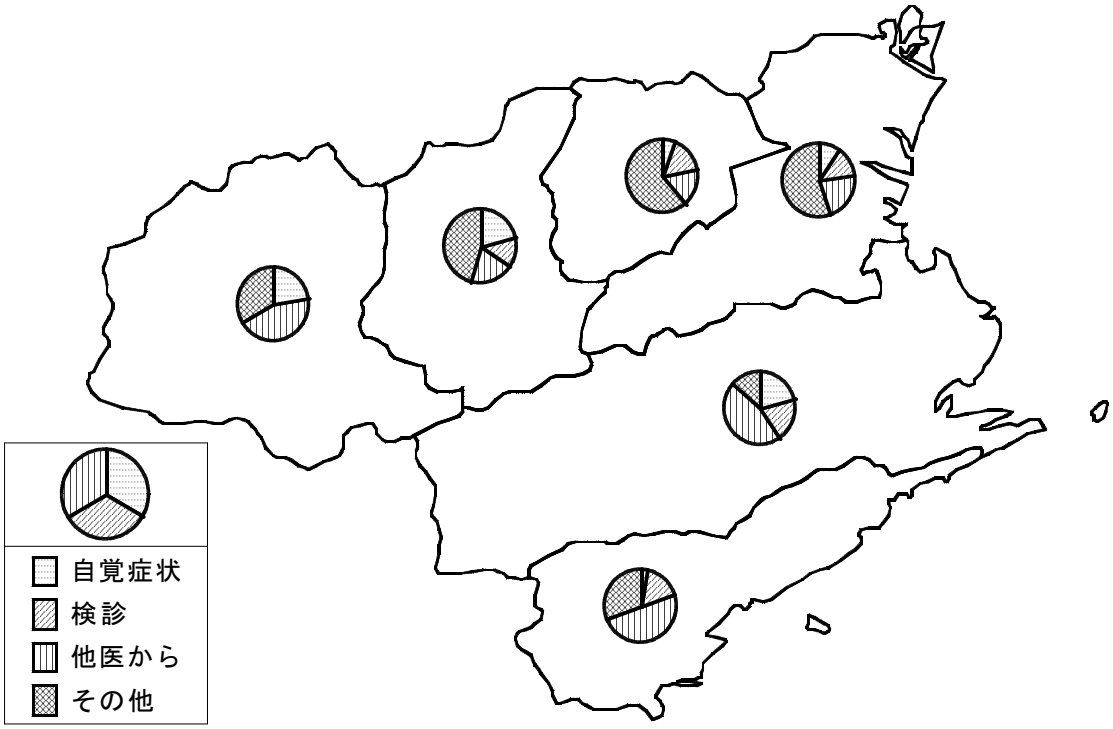
(2) 保健所管内別の来院の動機

表１３

地域	観察数	来院の動機の分布(*)			
		自覚症状	検診	他医から	その他
徳島県	1,679(100.0%)	100(6.0%)	131(7.8%)	239(14.2%)	502(29.9%)
東部	1,307(100.0%)	75(5.7%)	105(8.0%)	176(13.5%)	462(35.3%)
徳島保健所	1,218(100.0%)	71(5.8%)	93(7.6%)	162(13.3%)	415(34.1%)
吉野川保健所	89(100.0%)	4(4.5%)	12(13.5%)	14(15.7%)	47(52.8%)
南部	298(100.0%)	16(5.4%)	21(7.0%)	52(17.4%)	21(7.0%)
阿南保健所	209(100.0%)	15(7.2%)	15(7.2%)	34(16.3%)	10(4.8%)
美波保健所	89(100.0%)	1(1.1%)	6(6.7%)	18(20.2%)	11(12.4%)
西部	74(100.0%)	9(12.2%)	5(6.8%)	11(14.9%)	19(25.7%)
美馬保健所	54(100.0%)	7(13.0%)	5(9.3%)	7(13.0%)	16(29.6%)
三好保健所	20(100.0%)	2(10.0%)	-	4(20.0%)	3(15.0%)

＊ 住所不明者及び，分布の未記入を除く。

患者の受診経緯を地域別に届出患者について調べ，判明者の分布を表１３に示した。



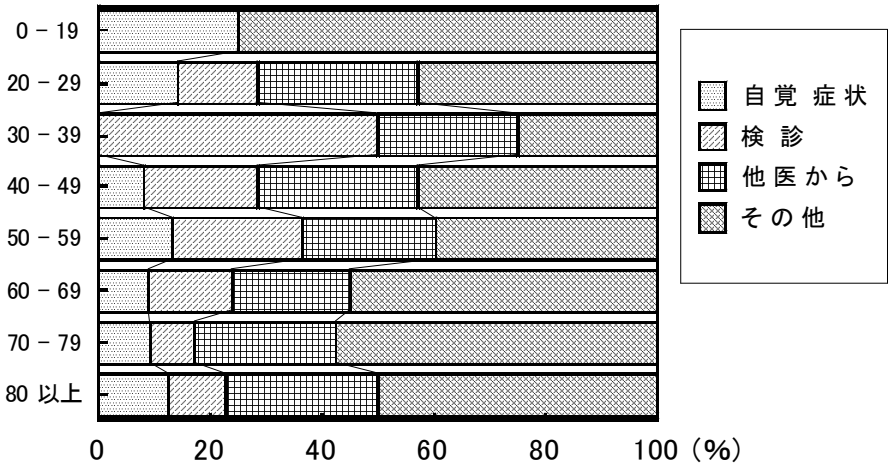
(3) 年齢階級別来院の動機

表１４

年齢階級	観察数	「来院の動機」の分布(*)			
		自覚症状	検診	他医から	その他
全年齢	1,679(100.0%)	100(6.0%)	131(7.8%)	239(14.2%)	502(29.9%)
０－１９	6(100.0%)	1(16.7%)	-	-	3(50.0%)
２０－２９	11(100.0%)	1(9.1%)	1(9.1%)	2(18.2%)	3(27.3%)
３０－３９	25(100.0%)	-	6(24.0%)	3(12.0%)	3(12.0%)
４０－４９	88(100.0%)	4(4.5%)	10(11.4%)	14(15.9%)	21(23.9%)
５０－５９	249(100.0%)	20(8.0%)	35(14.1%)	36(14.5%)	60(24.1%)
６０－６９	361(100.0%)	20(5.5%)	33(9.1%)	47(13.0%)	122(33.8%)
７０－７９	633(100.0%)	33(5.2%)	29(4.6%)	91(14.4%)	206(32.5%)
８０ 以上	306(100.0%)	21(6.9%)	17(5.6%)	46(15.0%)	84(27.5%)

＊ 分布の未記入を除く。

患者の受診経緯を年齢階級別について調べ，判明者の分布を表１４に示した。



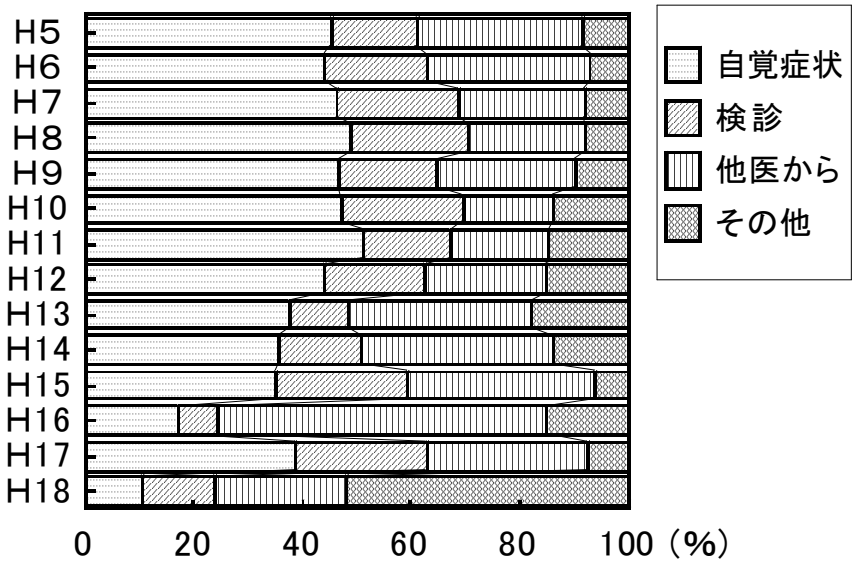
（４） 来院の動機の年次別推移

表１５

罹患年	観察数	来院の動機の分布(*)			
		自覚症状	検診	他医から	その他
H5 (1993)	1,211(100.0%)	548(45.3%)	190(15.7%)	370(30.6%)	103(8.5%)
H6 (1994)	1,116(100.0%)	492(44.1%)	206(18.5%)	338(30.3%)	75(6.7%)
H7 (1995)	822(100.0%)	377(45.9%)	182(22.1%)	189(23.0%)	65(7.9%)
H8 (1996)	710(100.0%)	344(48.9%)	151(21.3%)	151(21.3%)	55(7.7%)
H9 (1997)	812(100.0%)	371(45.7%)	143(17.6%)	200(24.6%)	78(9.6%)
H10 (1998)	424(100.0%)	195(46.0%)	93(21.9%)	69(16.3%)	57(13.4%)
H11 (1999)	385(100.0%)	193(50.1%)	60(15.6%)	67(17.4%)	54(14.0%)
H12 (2000)	312(100.0%)	133(42.6%)	56(17.9%)	68(21.8%)	45(14.4%)
H13 (2001)	352(100.0%)	131(37.2%)	37(10.5%)	117(33.2%)	61(17.3%)
H14 (2002)	352(100.0%)	124(35.2%)	53(15.1%)	122(34.7%)	48(13.6%)
H15 (2003)	308(100.0%)	108(35.1%)	74(24.0%)	106(34.4%)	18(5.8%)
H16 (2004)	627(100.0%)	106(16.9%)	45(7.2%)	377(60.1%)	94(15.0%)
H17 (2005)	887(100.0%)	95(10.7%)	59(6.7%)	73(8.2%)	18(2.0%)
H18 (2006)	1,679(100.0%)	100(6.0%)	131(7.8%)	239(14.2%)	502(29.9%)

分布の未記入分を除く。

表１５に，来院の動機を年次別に示す。



4　進行度

(1) 主要部位別の進行度

表１６

部位	観察数	進行度		判明者中の分布				
		不明	判明	早期	当該臓器に限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
新生物(02000)	1,679(100.0%)	380(22.6%)	1,299(77.4%)	107(7.5%)	682(54.3%)	163(12.8%)	156(9.9%)	191(15.5%)
全がん(02100)	1,676(100.0%)	377(22.5%)	1,299(77.5%)	107(7.5%)	682(54.3%)	163(12.8%)	156(9.9%)	191(15.5%)
口腔	21(100.0%)	4(19.0%)	17(81.0%)	1(5.9%)	11(64.7%)	2(11.8%)	3(17.6%)	-
食道	28(100.0%)	8(28.6%)	20(71.4%)	1(5.0%)	6(30.0%)	6(30.0%)	4(20.0%)	3(15.0%)
胃	303(100.0%)	65(21.5%)	238(78.5%)	25(10.5%)	120(50.4%)	36(15.1%)	26(10.9%)	31(13.0%)
結腸	188(100.0%)	21(11.2%)	167(88.8%)	16(9.6%)	91(54.5%)	30(18.0%)	12(7.2%)	18(10.8%)
直腸	104(100.0%)	17(16.3%)	87(83.7%)	7(8.0%)	38(43.7%)	26(29.9%)	4(463%)	12(13.8%)
肝臓	125(100.0%)	47(37.6%)	78(62.4%)	2(2.6%)	54(69.2%)	3(3.8%)	14(17.9%)	5(6.4%)
胆嚢・胆管	43(100.0%)	16(37.2%)	27(62.8%)	-	13(48.1%)	3(11.1%)	5(18.5%)	6(22.2%)
膵臓	55(100.0%)	14(25.5%)	41(74.5%)	1(2.4%)	5(12.2%)	7(17.1%)	12(29.3%)	16(39.0%)
肺	224(100.0%)	75(33.5%)	149(66.5%)	4(2.7%)	59(39.6%)	24(16.1%)	23(15.4%)	39(26.2%)
乳房	73(100.0%)	8(11.0%)	65(89.0%)	8(12.3%)	37(56.9%)	11(16.9%)	3(4.6%)	6(9.2%)
子宮	58(100.0%)	6(10.3%)	52(89.7%)	18(34.6%)	21(40.4%)	3(5.8%)	6(11.5%)	4(7.7%)
卵巣	23(100.0%)	3(13.0%)	20(87.0%)	-	5(25.0%)	-	9(45.0%)	6(30.0%)
前立腺	111(100.0%)	9(8.1%)	102(91.9%)	-	85(83.3%)	2(2.0%)	7(6.9%)	8(7.8%)
膀胱	61(100.0%)	3(4.9%)	58(95.1%)	16(27.6%)	36(62.1%)	-	6(10.3%)	-
リンパ組織	5(100.0%)	5(100.0%)	-	-	-	-	-	-
白血病	10(100.0%)	10(100.0%)	-	-	-	-	-	-

診断時の臨床進行度（病巣の広がり）を届出患者について調べ，主要部位別に表１６に示した。

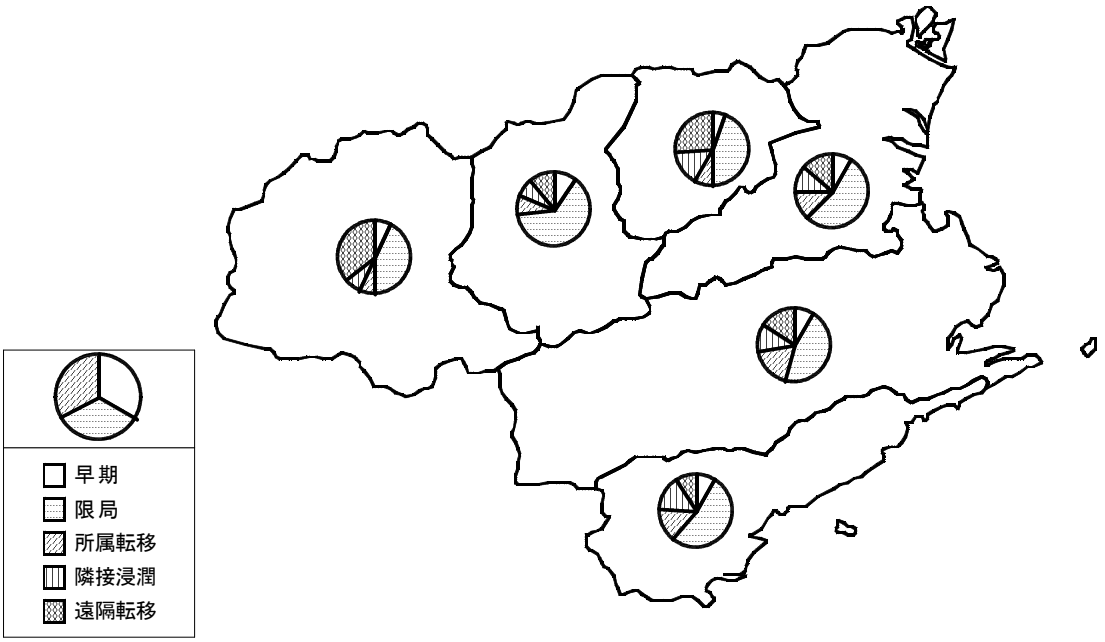
(2) 保健所管内別部位別の進行度

表１７

地域	観察数	進行度		判明者中の分布				
		不明	判明	早期	限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
徳島県	1,679(100.0%)	380(22.6%)	1,299(77.4%)	107(8.2%)	682(52.5%)	163(12.5%)	156(12.0%)	191(14.7%)
東部	1,307(100.0%)	287(22.0%)	1,020(78.0%)	83(8.1%)	542(53.1%)	121(11.9%)	123(12.1%)	151(14.8%)
徳島保健所	1,218(100.0%)	267(21.9%)	951(78.1%)	79(8.3%)	511(53.7%)	116(12.2%)	112(11.8%)	133(14.0%)
吉野川保健所	89(100.0%)	20(22.5%)	69(77.5%)	4(5.8%)	31(44.9%)	5(7.2%)	11(15.9%)	18(26.1%)
南部	298(100.0%)	77(25.8%)	221(74.2%)	19(8.6%)	106(48.0%)	37(16.7%)	29(13.1%)	30(13.6%)
阿南保健所	209(100.0%)	60(28.7%)	149(71.3%)	13(8.7%)	68(45.6%)	26(17.4%)	19(12.8%)	23(15.4%)
美波保健所	89(100.0%)	17(19.1%)	72(80.9%)	6(8.3%)	38(52.8%)	11(15.3%)	10(13.9%)	7(9.7%)
西部	74(100.0%)	16(21.6%)	58(78.4%)	5(8.6%)	34(58.6%)	5(8.6%)	4(6.9%)	10(17.2%)
美馬保健所	54(100.0%)	10(18.5%)	44(81.5%)	4(9.1%)	28(63.6%)	4(9.1%)	3(6.8%)	5(11.4%)
三好保健所	20(100.0%)	6(30.0%)	14(70.0%)	1(7.1%)	6(42.9%)	1(7.1%)	1(7.1%)	5(35.7%)

住所不明者を除く。

診断時の臨床進行度（病巣の広がり）を届出患者について調べ，地域別に表１７に示した。
つぎに保健所管内ごとに，進行度判明者の分布をグラフにした。

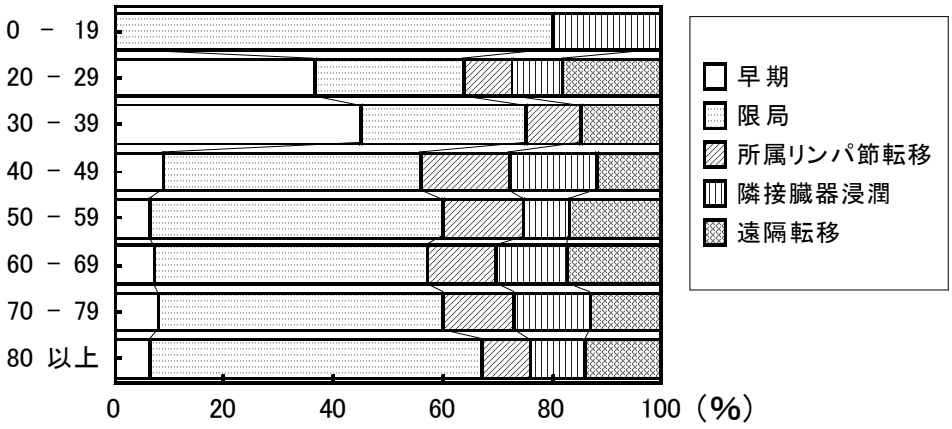


(3)　年齢階級別の進行度

表１８

年齢階級	観察数	進行度 不明	進行度 判明	判明者中の分布 早期	限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
全年齢	1,679(100.0%)	380(22.6%)	1,299(77.4%)	107(7.5%)	682(54.3%)	163(12.8%)	156(9.9%)	191(15.5%)
０－１９	6(100.0%)	1(16.7%)	5(83.3%)	－	4(80.0%)	－	1(20.0%)	－
２０－２９	11(100.0%)	－	11(100 %)	4(36.4%)	3(27.3%)	1(9.1%)	1(9.1%)	2(18.2%)
３０－３９	25(100.0%)	5(20.0%)	20(80.0%)	9(45.0%)	6(30.0%)	2(10.0%)	－	3(15.0%)
４０－４９	88(100.0%)	20(22.7%)	68(77.3%)	6(8.8%)	32(47.1%)	11(16.2%)	11(16.2%)	8(11.8%)
５０－５９	249(100.0%)	50(20.1%)	199(79.9%)	13(6.5%)	106(53.3%)	30(15.1%)	16(8.0%)	34(17.1%)
６０－６９	361(100.0%)	70(19.4%)	291(80.6%)	21(7.2%)	145(49.8%)	37(12.7%)	38(13.1%)	50(17.2%)
７０－７９	633(100.0%)	151(23.9%)	482(76.1%)	39(8.1%)	251(52.1%)	63(13.1%)	66(13.7%)	63(13.1%)
８０ 以上	306(100.0%)	83(27.1%)	223(72.9%)	15(6.7%)	135(60.5%)	19(8.5%)	23(10.3%)	31(13.9%)

年齢階級別の進行度を表１８に示した。

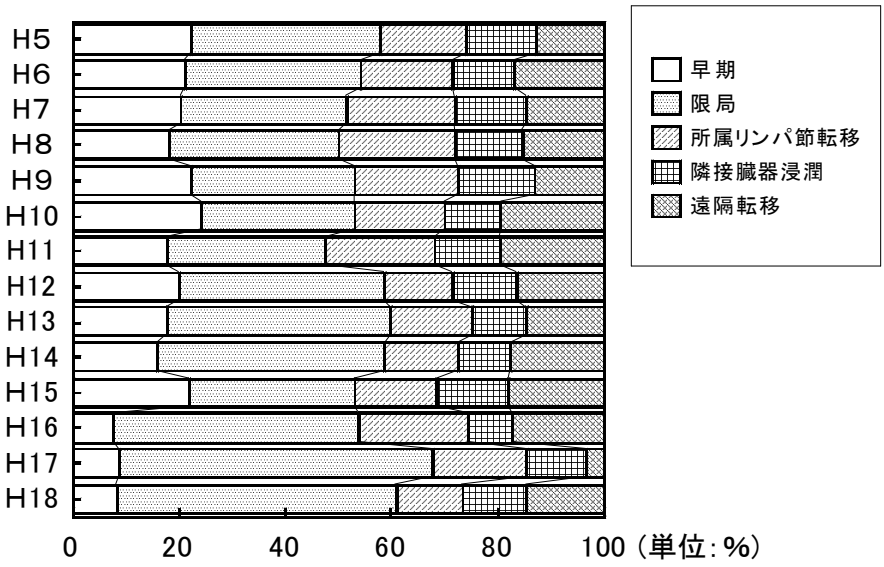


（4） 年次別の進行度

表１９

罹患年	観察数	進行度 不明	進行度 判明	判明者中の分布 早期	限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
H5(1993)	1,211(100.0%)	108(8.9%)	1,103(91.1%)	247(22.4%)	392(35.5%)	181(16.4%)	143(13.0%)	140(12.7%)
H6(1994)	1,116(100.0%)	105(9.4%)	1,011(90.6%)	214(21.2%)	336(33.2%)	174(17.2%)	118(11.7%)	169(16.7%)
H7(1995)	822(100.0%)	38(4.6%)	784(95.4%)	161(20.5%)	243(31.0%)	159(20.3%)	106(13.5%)	115(14.7%)
H8(1996)	710(100.0%)	62(8.7%)	648(91.3%)	118(18.2%)	207(31.9%)	142(21.9%)	81(12.5%)	100(15.4%)
H9(1997)	812(100.0%)	95(11.7%)	717(88.3%)	160(22.3%)	221(30.8%)	139(19.4%)	104(14.5%)	93(13.0%)
H10(1998)	424(100.0%)	57(13.4%)	367(86.6%)	89(24.3%)	106(28.9%)	62(16.9%)	39(10.6%)	71(19.3%)
H11(1999)	385(100.0%)	74(19.2%)	311(80.8%)	55(17.7%)	93(29.9%)	64(20.6%)	38(12.2%)	61(19.6%)
H12(2000)	312(100.0%)	63(20.2%)	249(79.8%)	50(20.1%)	96(38.6%)	32(12.9%)	30(12.0%)	41(16.5%)
H13(2001)	352(100.0%)	45(12.8%)	307(87.2%)	54(17.6%)	130(42.3%)	47(15.3%)	31(10.1%)	45(14.7%)
H14(2002)	352(100.0%)	51(14.5%)	301(85.5%)	48(15.9%)	129(42.9%)	41(13.6%)	30(10.0%)	53(17.6%)
H15(2003)	308(100.0%)	41(13.3%)	267(86.7%)	59(22.1%)	83(31.1%)	41(15.4%)	36(13.5%)	48(18.0%)
H16(2004)	627(100.0%)	46(7.3%)	581(92.7%)	46(7.9%)	268(46.1%)	119(20.5%)	48(8.3%)	100(17.2%)
H17(2005)	887(100.0%)	58(6.5%)	829(93.5%)	66(8.0%)	436(52.6%)	131(15.8%)	85(10.3%)	111(13.4%)
H18(2006)	1,679(100.0%)	380(22.6%)	1,299(77.4%)	107(8.2%)	682(52.5%)	163(12.5%)	156(12.0%)	191(14.7%)

表１９に，年次別の進行度を示す。



（5） 来院動機による主要部位別の進行度

表２０　A　自覚症状

部位	判明者中の分布（%）				
	早期	当該臓器に限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
食道	−	−	100.0	−	−
胃	36.7	13.3	3.3	13.3	33.3
結腸	−	76.9	15.4	−	7.7
直腸	−	30.0	40.0	−	30.0
肝臓	−	−	−	−	−
胆嚢・胆管	−	100.0	−	−	−
膵臓	50.0	−	−	50.0	−
肺	−	−	44.4	−	55.6
乳房	30.8	46.2	23.1	−	−
子宮	−	100.0	−	−	−
卵巣	−	−	−	−	−
前立腺	−	−	−	−	−
膀胱	−	−	−	−	−
リンパ組織	−	−	−	−	−
白血病	−	−	−	−	−

B　検診から

部位	判明者中の分布（%）				
	早期	当該臓器に限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移
食道	−	−	−	−	−
胃	20.8	50.0	20.8	4.2	4.2
結腸	25.0	58.3	8.3	4.2	4.2
直腸	9.1	63.6	9.1	9.1	9.1
肝臓	−	50.0	−	50.0	−
胆嚢・胆管	−	−	−	−	100.0
膵臓	−	−	−	−	−
肺	−	58.3	16.7	16.7	8.3
乳房	20.0	60.0	20.0	−	−
子宮	88.9	−	−	11.1	−
卵巣	−	−	−	−	100.0
前立腺	−	90.9	−	−	9.1
膀胱	20.0	80.0	−	−	−
リンパ組織	−	−	−	−	−
白血病	−	−	−	−	−

表２０に，「自覚症状」と「検診から」の来院動機による，主要部位別進行度を示す。

5　検査及び治療

(1) 主要部位別比較

ア　部位別診断時検査実施率

表２１

部位	観察数	診断時検査率(%)						
		細胞診	組織診	X線	CT･MRI	超音波	内視鏡	腫瘍マーカー
新生物(02000)	1,679(100.0%)	4.5	69.4	9.3	9.8	2.0	8.8	9.9
全がん(02100)	1,676(100.0%)	4.5	69.6	9.3	9.8	2.0	8.8	10.0
食道	28(100.0%)	－	75.0	10.7	10.7	－	7.1	3.6
胃	303(100.0%)	2.0	76.2	13.2	12.9	1.3	20.8	9.2
結腸	188(100.0%)	1.6	84.0	10.6	14.9	0.5	17.0	8.0
直腸	104(100.0%)	－	83.7	13.5	14.4	－	17.3	11.5
肝臓	125(100.0%)	2.4	8.8	15.2	8.8	3.2	0.8	21.6
胆嚢・胆管	43(100.0%)	7.0	39.5	9.3	14.0	7.0	2.3	16.3
膵臓	55(100.0%)	5.5	29.1	12.7	12.7	3.6	7.3	21.8
肺	224(100.0%)	13.4	54.5	11.6	11.6	0.4	6.3	12.9
乳房	73(100.0%)	9.6	91.8	4.1	6.8	6.8	1.4	5.5
子宮	58(100.0%)	10.3	91.4	10.3	13.8	10.3	－	12.1
卵巣	23(100.0%)	17.4	69.6	－	4.3	4.3	－	8.7
前立腺	111(100.0%)	－	90.1	6.3	6.3	4.5	5.4	6.3
膀胱	61(100.0%)	3.3	93.4	－	1.6	1.6	3.3	－
リンパ組織	－	－	－	－	－	－	－	－
白血病	－	－	－	－	－	－	－	－

主要部位別に届出患者の検査内容の割合を表２１に示す。

イ　主要部位別治療方法別入院率及び治療率

表２２

部位	観察数	治療方法(%)						入院
		手術療法	放射線療法	化学療法	ﾎﾙﾓﾝ療法	免疫療法	TAE･ｱﾙｺｰﾙ注	
新生物(02000)	1,679(100.0%)	52.5	6.8	27.9	6.8	0.8	2.4	17.3
全がん(02100)	1,676(100.0%)	52.6	6.8	27.9	6.9	0.8	2.4	17.3
食道	28(100.0%)	46.4	35.7	28.6	－	－	－	17.9
胃	303(100.0%)	68.3	0.3	27.4	0.7	－	－	26.7
結腸	188(100.0%)	85.1	－	26.1	1.6	－	0.5	23.9
直腸	104(100.0%)	79.8	1.9	32.7	－	－	－	23.1
肝臓	125(100.0%)	4.8	2.4	22.4	－	－	29.6	10.4
胆嚢・胆管	43(100.0%)	39.5	－	11.6	－	－	－	14.0
膵臓	55(100.0%)	29.1	3.6	40.0	－	－	－	18.2
肺	224(100.0%)	33.9	11.6	29.9	0.4	0.9	－	12.9
乳房	73(100.0%)	74.0	26.0	27.4	34.2	6.8	－	34.2
子宮	58(100.0%)	82.8	10.3	32.8	－	－	－	13.8
卵巣	23(100.0%)	69.6	－	73.9	－	－	－	8.7
前立腺	111(100.0%)	17.1	3.6	0.9	73.9	－	－	5.4
膀胱	61(100.0%)	88.5	6.6	36.1	－	4.9	－	3.3
リンパ組織	－	－	－	－	－	－	－	－
白血病	－	－	－	－	－	－	－	－

主要部位別に届出患者の治療方法の割合を表２２に示す。表の右には，入院率を示している。

(2) 年齢階級別比較

ア　年齢階級別主要部位別診断時検査実施率，入院率及び手術率

表２３　Ａ　細胞診又は組織診

年齢階級	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
全年齢	72.0	75.0	76.2	84.6	83.7	11.2	46.5	34.5	62.9	93.2	93.1	82.6	90.1	93.4	－	－
０－１９	66.7	－	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－
２０－２９	100.0	－	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－	－
３０－３９	80.0	－	50.0	－	100.0	－	100.0	－	－	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－
４０－４９	70.5	－	60.0	70.0	88.9	14.3	－	33.3	71.4	90.0	75.0	100.0	－	－	－	－
５０－５９	76.7	100.0	73.9	73.1	90.9	－	100.0	14.3	67.9	83.3	100.0	66.7	100.0	100.0	－	－
６０－６９	74.5	90.9	83.1	84.8	83.3	18.2	71.4	26.7	62.3	92.9	90.0	85.7	82.8	100.0	－	－
７０－７９	70.3	62.5	77.5	86.3	82.8	9.1	42.1	47.6	62.5	100.0	100.0	100.0	94.6	89.7	－	－
８０　以上	67.8	33.3	71.4	91.1	70.6	13.6	33.3	33.3	61.5	100.0	66.7	50.0	86.4	92.3	－	－

Ｂ　内視鏡

年齢階級	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
全年齢	9.3	7.1	20.8	17.0	17.3	0.8	2.3	7.3	6.3	1.4	－	－	5.4	3.3	－	－
０－１９	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
２０－２９	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
３０－３９	4.0	－	25.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
４０－４９	5.7	－	－	20.0	－	－	－	－	14.3	－	－	－	－	－	－	－
５０－５９	10.0	－	23.9	7.7	27.3	－	－	－	14.3	－	－	－	－	－	－	－
６０－６９	9.7	18.2	26.2	18.2	12.5	－	－	6.7	1.9	－	－	－	10.3	－	－	－
７０－７９	9.7	－	17.5	21.9	20.7	－	－	9.5	6.3	5.6	－	－	5.4	6.9	－	－
８０　以上	9.5	－	23.2	13.3	17.6	4.5	6.7	11.1	5.1	－	－	－	－	－	－	－

C　入院

年齢階級	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
全年齢	17.3	17.9	26.7	23.9	23.1	10.4	14.0	18.2	12.9	34.2	13.8	8.7	5.4	3.3	－	－
０－１９	16.7	－	－	－	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
２０－２９	9.1	－	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
３０－３９	8.0	－	25.0	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－	－	－
４０－４９	13.6	－	20.0	20.0	－	14.3	－	－	－	30.0	12.5	－	－	－	－	－
５０－５９	19.7	－	30.4	19.2	27.3	12.5	－	－	21.4	22.2	18.8	－	－	－	－	－
６０－６９	18.8	36.4	32.3	18.2	25.0	4.5	28.6	20.0	9.4	42.9	30.0	28.6	10.3	－	－	－
７０－７９	16.3	12.5	24.2	28.8	17.2	10.6	15.8	23.8	11.5	33.3	14.3	－	5.4	6.9	－	－
８０　以上	17.8	－	23.2	24.4	35.3	13.6	6.7	22.2	17.9	41.7	－	－	－	－	－	－

D　手術率

年齢階級	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
全年齢	52.6	46.4	68.3	85.1	79.8	4.8	39.5	29.1	33.9	74.0	82.8	69.6	17.1	88.5	－	－
０－１９	66.7	－	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－
２０－２９	81.8	－	100.0	100.0	－	－	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－	－
３０－３９	72.0	－	50.0	－	100.0	－	100.0	－	－	100.0	100.0	100.0	－	－	－	－
４０－４９	58.0	－	70.0	60.0	88.9	14.3	－	33.3	42.9	50.0	75.0	100.0	－	－	－	－
５０－５９	61.4	60.0	63.0	80.8	90.9	12.5	100.0	14.3	46.4	55.6	68.8	66.7	75.0	100.0	－	－
６０－６９	54.6	72.7	80.0	87.9	87.5	4.5	71.4	13.3	32.1	78.6	100.0	71.4	24.1	81.8	－	－
７０－７９	49.2	25.0	68.3	89.0	69.0	4.5	36.8	47.6	30.2	88.9	71.4	33.3	14.3	89.7	－	－
８０　以上	45.7	－	58.9	84.4	70.6	－	20.0	22.2	35.9	91.7	66.7	50.0	4.5	84.6	－	－

イ　保健所管内別主要部位別診断時検査実施率，入院率及び手術率

表２４　Ａ　細胞診又は組織診

地域	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
徳島県	72.0	75.0	76.2	84.6	83.7	11.2	46.5	34.5	62.9	93.2	93.1	82.6	90.1	93.4	－	－
東部	73.5	76.5	77.1	83.8	85.4	12.4	40.6	34.8	64.9	94.9	92.5	88.2	91.5	94.2	－	－
徳島保健所	72.8	76.5	76.9	83.0	85.7	12.5	38.7	36.4	63.6	94.5	92.3	87.5	92.2	93.8	－	－
吉野川保健所	83.1	－	80.0	100.0	80.0	－	100.0	－	75.0	100.0	100.0	100.0	75.0	100.0	－	－
南部	66.0	70.0	69.6	84.8	66.7	4.5	75.0	28.6	54.8	81.8	94.4	66.7	91.7	87.5	－	－
阿南保健所	66.8	57.1	67.6	94.1	64.3	7.7	71.4	50.0	48.0	88.9	100.0	66.7	90.9	80.0	－	－
美波保健所	64.0	100.0	77.8	75.0	100.0	－	100.0	－	64.7	50.0	75.0	－	100.0	100.0	－	－
西部	70.3	100.0	82.4	100.0	100.0	16.7	33.3	50.0	63.6	100.0	－	－	60.0	100.0	－	－
美馬保健所	74.1	100.0	87.5	100.0	100.0	16.7	－	100.0	66.7	－	－	－	66.7	100.0	－	－
三好保健所	60.0	－	－	100.0	100.0	－	33.3	－	60.0	100.0	－	－	50.0	－	－	－

住所不明者を除く。

Ｂ　内視鏡

地域	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
徳島県	9.3	7.1	20.8	17.0	17.3	0.8	2.3	7.3	6.3	1.4	－	－	5.4	3.3	－	－
東部	7.7	－	17.1	12.2	13.4	1.0	3.1	4.3	7.0	1.7	－	－	4.3	3.8	－	－
徳島保健所	7.9	－	17.3	12.1	14.3	1.0	3.2	4.5	7.3	1.8	－	－	4.4	4.2	－	－
吉野川保健所	4.5	－	13.3	14.3	－	－	－	－	5.0	－	－	－	－	－	－	－
南部	13.1	20.0	28.3	30.3	26.7	－	－	28.6	4.8	－	－	－	16.7	－	－	－
阿南保健所	14.4	28.6	24.3	41.2	21.4	－	－	50.0	8.0	－	－	－	18.2	－	－	－
美波保健所	10.1	－	44.4	18.8	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
西部	23.0	－	52.9	57.1	42.9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
美馬保健所	29.6	－	56.3	66.7	50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
三好保健所	5.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

住所不明者を除く。

C　入院

地域	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
徳島県	17.3	17.9	26.7	23.9	23.1	10.4	14.0	18.2	12.9	34.2	13.8	8.7	5.4	3.3	－	－
東部	15.3	5.9	22.1	20.3	22.0	12.4	9.4	15.2	14.0	27.1	12.5	11.8	4.3	3.8	－	－
徳島保健所	15.9	5.9	23.1	20.6	23.4	12.5	6.5	15.9	13.9	27.3	12.8	12.5	4.4	4.2	－	－
吉野川保健所	7.9	－	6.7	14.3	－	－	100.0	－	15.0	25.0	－	－	－	－	－	－
南部	26.6	40.0	50.0	36.4	40.0	4.5	37.5	42.9	11.9	63.6	16.7	－	16.7	－	－	－
阿南保健所	30.3	57.1	48.6	52.9	35.7	7.7	28.6	75.0	20.0	66.7	14.3	－	18.2	－	－	－
美波保健所	18.0	－	55.6	18.8	100.0	－	100.0	－	－	50.0	25.0	－	－	－	－	－
西部	14.9	－	29.4	42.9	－	－	－	－	－	66.7	－	－	－	－	－	－
美馬保健所	13.0	－	25.0	50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
三好保健所	20.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－	66.7	－	－	－	－	－	－

住所不明者を除く。

D　手術率

地域	全がん (02100)	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢・胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱	リンパ組織	白血病
徳島県	52.6	46.4	68.3	85.1	79.8	4.8	39.5	29.1	33.9	74.0	82.8	69.6	17.1	88.5	－	－
東部	54.0	41.2	67.9	85.8	84.1	5.2	43.8	28.3	33.9	72.9	87.5	76.5	18.1	92.3	－	－
徳島保健所	54.3	41.2	68.0	85.1	85.7	5.2	41.9	29.5	35.1	72.7	87.2	75.0	18.9	91.7	－	－
吉野川保健所	50.6	－	66.7	100.0	60.0	－	100.0	－	25.0	75.0	100.0	100.0	－	100.0	－	－
南部	49.2	50.0	73.9	84.8	60.0	4.5	37.5	28.6	35.7	72.7	72.2	50.0	16.7	62.5	－	－
阿南保健所	47.1	28.6	67.6	94.1	57.1	7.7	28.6	50.0	20.0	77.8	71.4	50.0	18.2	60.0	－	－
美波保健所	53.9	100.0	100.0	75.0	100.0	－	100.0	－	58.8	50.0	75.0	－	－	66.7	－	－
西部	41.9	100.0	58.8	71.4	71.4	－	－	50.0	27.3	100.0	－	－	－	100.0	－	－
美馬保健所	37.0	100.0	56.3	66.7	66.7	－	－	100.0	－	－	－	－	－	100.0	－	－
三好保健所	55.0	－	100.0	100.0	100.0	－	－	－	60.0	100.0	－	－	－	－	－	－

住所不明者を除く。

6　手術内容

進行度別，主要部位別手術内容

表２５

部位	手術数	分布(%)		進行度別の分布(%)									
				早期		当該臓器に限局		所属リンパ節転移		隣接臓器浸潤		遠隔転移	
		治癒	非治癒	治癒	非治癒	治癒	非治癒	治癒	非治癒	治癒	非治癒	治癒	非治癒
全がん(02100)	882	7.4	13.6	0.9	0.2	3.6	2.9	2.0	2.0	0.8	3.1	－	4.4
食道	13	－	23.1	－	－	－	－	－	23.1	－	－	－	－
胃	207	11.6	14.0	1.9	－	4.8	1.9	3.4	2.4	1.4	3.4	－	5.8
結腸	160	7.5	11.9	1.3	－	3.8	0.6	1.3	3.8	1.3	1.9	－	5.6
直腸	83	10.8	20.5	－	2.4	7.2	2.4	3.6	3.6	－	2.4	－	9.6
肝臓	6	16.7	16.7	－	－	16.7	－	－	－	－	－	－	16.7
胆嚢・胆管	17	5.9	17.6	－	－	－	5.9	5.9	－	－	11.8	－	－
膵臓	16	6.3	25.0	－	－	6.3	6.3	－	12.5	－	6.3	－	－
肺	76	5.3	5.3	－	－	2.6	2.6	2.6	－	－	1.3	－	1.3
乳房	54	3.7	9.3	－	－	1.9	1.9	1.9	3.7	－	－	－	3.7
子宮	48	8.3	2.1	－	－	2.1	－	2.1	－	4.2	－	－	－
卵巣	16	－	37.5	－	－	－	－	－	－	－	25.0	－	12.5
前立腺	19	－	21.1	－	－	－	15.8	－	－	－	5.3	－	－
膀胱	54	－	14.8	－	－	－	11.1	－	－	－	3.7	－	－
リンパ組織	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
白血病	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※「治癒」の中に，「内視鏡的切除」を含めた。「その他」は，除いた。

手術を受けた者で，主要部位別に進行度が判明している者について，手術内容を，内視鏡的切除を含む「治癒」と「非治癒」に分け，進行度別に表２５に示す。

7　死亡及び罹患内容

悪性新生物死亡数，粗死亡率，年齢調整死亡率及び罹患数と死亡数の比

表２６

部位	死因簡単分類コード	数 罹患	数 死亡	粗率 罹患	粗率 死亡	年齢調整率 罹患	年齢調整率 死亡	罹患数／死亡数	死亡数／罹患数
新生物	02000	3,766	－	467.9	－	168.0	－	－	－
全がん	02100	3,763	2,366	467.5	294.0	168.0	137.6	1.59	0.63
口腔	02101	60	42	7.5	5.2	2.7	2.5	1.43	0.70
食道	02102	78	55	9.7	6.8	3.8	3.4	1.42	0.71
胃	02103	602	362	74.8	45.0	26.1	21.2	1.66	0.60
結腸	02104	338	163	42.0	20.3	13.9	8.9	2.07	0.48
直腸	02105	185	93	23.0	11.6	9.3	5.6	1.99	0.50
肝臓	02106	403	317	50.1	39.4	17.2	19.1	1.27	0.79
胆嚢・胆管	02107	169	139	21.0	17.3	5.5	6.7	1.22	0.82
膵臓	02108	170	132	21.1	16.4	7.4	7.8	1.29	0.78
肺	02110	617	465	76.7	57.8	23.5	25.1	1.33	0.75
乳房	02112	149	78	18.5	9.7	9.5	6.7	1.91	0.52
		(148)	(77)	(35.0)	(18.2)	(18.0)	(12.7)		
子宮	02113	102	45	12.7	5.6	7.2	3.1	2.27	0.44
				(24.1)	(10.6)	(13.9)	(5.7)		
卵巣	02114	44	24	5.5	3.0	2.7	1.5	1.83	0.55
				(10.4)	(5.7)	(5.2)	(2.8)		
前立腺	02115	157	50	19.5	6.2	5.6	2.4	3.14	0.32
				[41.1]	[13.1]	[13.1]	[6.0]		
膀胱	02116	94	34	11.7	4.2	3.3	1.6	2.76	0.36
リンパ組織	02118	78	78	9.7	9.7	3.0	4.2	1.00	1.00
白血病	02119	55	55	6.8	6.8	2.6	3.6	1.00	1.00

″[ ]″内の数値は，男性のみで計算し，″( )″内の数値は，女性のみで計算した。

罹患数と死亡数の比較を主要部位別に表２６に示す。

この表では，罹患数のうち，大部分が死亡しているようになっているが，死亡者中に届出のあった数は，１０分の１ほどにとどまり，死亡者の比率が過大に表れていると思われる。

部位別の死亡数は，死亡届からでなく，当事業に届出された部位で集計したので，「平成１８年保健統計年報」[文献4]の主要死因と異なる死亡者数となっている。

参考資料

※　平成２０年度は，部会を開催しませんでした。（Ｈ２１．０３．３１ 現在）

○　登録評価等部会委員名簿（Ｈ２０．０３．３１ 現在）

◎ …… 部会長または委員長
● …… 職務代理者

就任	氏名	現職	委員	（兼）
H19. 4. 1	大塚 明廣	(社)徳島県医師会副会長	○	大
H13. 3. 1	香川 征	徳島大学医学部・歯学部附属病院　病院長	○	
H11. 3. 8	岸 恭也	(財)徳島県総合健診センター嘱託医	○	子
H16. 4. 1	木下 成三	(社)徳島県医師会常任理事	●	肺
H13. 3. 1	倉橋 佳英	南部総合県民局保健福祉環境部副部長兼美波保健所長	○	
H16. 4. 1	近藤 和也	徳島大学医学部保健学科教授	○	肺
H6.10.31	相良 安信	(財)徳島県総合健診センター所長	◎	胃
H19. 4. 1	佐竹 宣法	徳島県立中央病院医療局検査診断科医長	○	
H13. 3. 1	寺嶋 吉保	徳島大学院ヘルスバイオサイエンス研究部准教授	○	大
H19. 4. 1	仁木 敏晴	(社)徳島県医師会常任理事	○	循
H19. 4. 1	野村 昌弘	徳島大学総合科学部教授	○	循
H19. 1.30	藤原 晴夫	徳島県厚生農業協同組合連合会　阿波病院副院長	○	乳

（順不同）

○　これまでに辞任された委員の任期と当時の職

任期	氏名	任期中の役職
H4. 3.12 － 4. 3.31	伊井 邦雄	徳島大学医学部助教授　（第一病理）
H4. 3.12 － 5. 3.12	松村 光博	徳島市民病院主任医長
H4. 3.12 － 5. 9.22	田村 禎通	国立療養所東徳島病院内科医長
H4. 3.12 － 5. 9.30	藤野 和也	(財)徳島県総合健診センター健診部医長
H4. 3.12 － 6. 3.31	原田 邦彦	(財)徳島県総合健診センター所長
H4. 3.12 － 6. 8.25	大木元 繁	徳島県保健予防課技師
H4. 3.12 － 6.11.30	曽根 三郎	徳島大学医学部講師　（第三内科）
H4. 3.12 － 7. 5.18	米田 勝	(社)徳島県医師会常任理事(日本母性保護医協会徳島県副支部長)
H4. 3.12 － 7. 8. 7	佐野 寿昭	徳島大学医学部講師　（第一病理）
H4. 7. 1 － 6. 9. 2	國友 一史	徳島大学医学部講師　（第一外科）
H4. 3.12 － 8. 3.31	藤岡 義郎	(社)徳島県医師会常任理事　（地域医療担当）

H4. 3.12 - 8. 8. 8	西 條　　進	(社)徳島県医師会副会長
H7. 9.11 -10. 7.30	広 瀬　隆 則	徳島大学医学部講師　　(第一病理)
H4. 3.12 -10.11.13	西 田　善 彦	徳島大学医学部附属病院講師　(第一内科)
H4. 3.12 -11. 3.31	佐 野　暢 哉	徳島大学医学部助教授　　(第二病理)
H4. 3.12 -11.10. 1	清 水　英 治	徳島大学医学部講師　　(第三内科)
H4. 3.12 -13. 3.31	森 本　忠 興	徳島大学医療技術短期大学部教授
H7. 9.11 -13. 6.30	石 井　敏 博	(財)徳島県総合健診センター健診部医長
H8. 9.19 -14. 3.31	日比野 敏 行	(社)徳島県医師会常任理事　　(地域医療担当)
H13. 3. 1 -14. 3.31	佐 竹　宣 法	徳島大学医学部助手　　(第二病理)
H6. 1.28 -14. 3.31	清 水　一 郎	徳島大学医学部附属病院講師　(第二内科)
H4. 3.12 -14. 3.31	佐々木 春 夫	(財)徳島県総合健診センター健診部医長
H10.11.26 -14. 3.31	三ツ井 貴 夫	徳島大学医学部附属病院講師　(第一内科)
H6.12. 1 -14. 3.31	大 串　文 隆	徳島大学医学部助教授　　(第三内科)
H4. 3.12 -14. 3.31	斎 藤　泰 憲	徳島県鴨島保健所長
H4. 6. 1 -14. 3.31	石 本　寛 子	徳島県穴吹保健所長
H8. 9.19 -16. 3.31	松 崎　孝 世	(社)徳島県医師会常任理事
H4. 3.12 -16. 3.31	中 川　利 一	(社)徳島県医師会常任理事
H4. 3.12 -16. 3.31	三 河　浩 一	(社)徳島県医師会心臓病検診委員会委員長
H14. 5. 1 -16. 3.31	斎藤　晴比古	(社)徳島県医師会常任理事　　(地域医療担当)
H13. 3. 1 -16. 3.31	吉 田　秀 策	徳島大学医学部助教授　　(生体防御腫瘍医学)
H13. 3. 1 -16. 3.31	佐 野　壽 昭	徳島大学医学部教授　　(器官病態修復医学)
H4. 3.12 -17. 3.31	仁 木　敏 晴	徳島県立中央病院院長
H13. 3. 1 -17. 3.31	西 角　彰 良	徳島大学病院講師　　(循環器内科)
H10. 8.18 -18. 3.31	高 橋　正 倫	徳島県立中央病院中央検査部長
H13. 3. 1 -18. 3.31	駒 木　幹 正	徳島大学病院講師　　(乳腺外科)
H16. 4. 1 -19. 3.31	武 久　一 郎	(社)徳島県医師会副会長
H18. 4. 1 -19. 3.31	山 本　洋 介	徳島県立中央病院医療局検査診断科部長
H4. 3.12 -19. 3.31	本 藤　秀 樹	徳島県立中央病院副院長
H16. 4. 1 -19. 3.31	河 野　知 弘	(社)徳島県医師会常任理事　　(地域医療担当)
H13. 3. 1 -19. 3.31	宇 野　昌 明	徳島大学医学部講師
H17. 4. 1 -19. 3.31	添 木　　武	徳島大学病院講師

○　徳島県の市町村と管轄保健所

県域	保健所	市町村
東部	徳島保健所	徳島市,鳴門市,**小松島市**,**勝浦町**,**上勝町**,佐那河内村, 石井町,神山町,松茂町,北島町,藍住町,板野町,上板町
	吉野川保健所 (鴨島保健所)	阿波市(H17.4.1合併 吉野町,土成町,市場町,阿波町), 吉野川市(H16.10.1合併 鴨島町,川島町,山川町,美郷村)
南部	阿南保健所	阿南市(H18.3.20合併 阿南市,那賀川町,羽ノ浦町), 那賀町(H17.3.1合併 鷲敷町,相生町,上那賀町,木沢村,木頭村)
	美波保健所 (日和佐保健所)	美波町(H18.3.31合併 由岐町,日和佐町),牟岐町, 海陽町(H18.3.31合併 海南町,海部町,宍喰町)
西部	美馬保健所 (穴吹保健所)	美馬市(H17.3.1合併 木屋平村,脇町,美馬町,穴吹町), つるぎ町(H17.3.1合併 半田町,貞光町,一宇村)
	三好保健所 (池田保健所)	三好市(H18.3.1合併 三野町,池田町,山城町,井川町,東祖谷山村, 西祖谷山村),東みよし町(H18.3.1合併 三好町,三加茂町)

なお，平成１１年４月から,鳴門保健所を徳島保健所鳴門支所に，小松島保健所を阿南保健所小松島支所とする組織変更を行った。平成１５年４月から,上板町を鴨島保健所管轄から徳島保健所管轄とした。平成１６年１０月から，鴨島町,川島町,山川町,美郷村の４町村が合併し吉野川市となった。平成１７年３月から，鷲敷町,相生町,上那賀町,木沢村,木頭村の５町村が合併し那賀町。木屋平村,脇町,美馬町,穴吹町の４町村が合併し美馬市。半田町,貞光町,一宇村の３町村が合併しつるぎ町となった。平成１７年４月から，小松島市，勝浦町，上勝町を阿南保健所管轄から徳島保健所管轄とした。これにより徳島保健所管轄内に南部医療圏の**小松島市**,**勝浦町**,**上勝町**が入ったが，集計では保健所単位で行っている。平成１７年４月から，吉野町,土成町,市場町,阿波町の４町が合併し阿波市となった。平成１８年３月から，三野町,池田町,山城町,井川町,東祖谷山村,西祖谷山村の６町が合併し三好市。三好町,三加茂町の２町が合併し東みよし町。阿南市，那賀川町，羽ノ浦町の１市２町が合併し阿南市。由岐町,日和佐町の２町が合併し美波町。海南町,海部町,宍喰町の３町が合併し海陽町となった。

平成１８年度，鴨島保健所は吉野川保健所，日和佐保健所は美波保健所，穴吹保健所は美馬保健所，池田保健所は三好保健所となった。

・医療圏

東部Ⅰ＝徳島市,鳴門市,佐那河内村,石井町,神山町,松茂町,北島町,藍住町,板野町,上板町
東部Ⅱ＝吉野川市,阿波市
南部Ⅰ＝**小松島市**,阿南市,**勝浦町**,**上勝町**,那賀町
南部Ⅱ＝美波町,牟岐町,海陽町
西部Ⅰ＝美馬市,つるぎ町
西部Ⅱ＝三好市,東みよし町

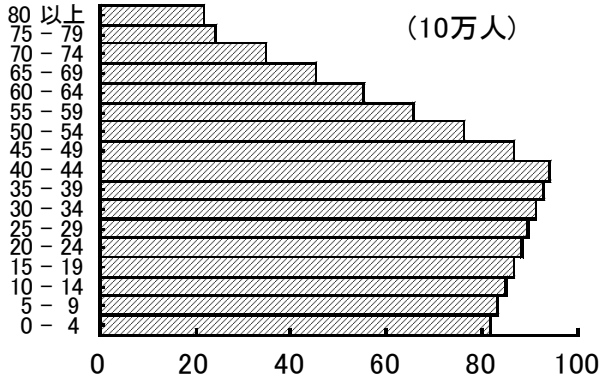
○　計算で使用した徳島県人口と基準人口

年齢階級	徳島県(H18)＊ 男	女	計	日本モデル人口 「昭和60年ﾓﾃﾞﾙ人口」	世界モデル人口 「old standard」
0 － 4	16,219	15,365	31,584	8,180,000	12,000
5 － 9	17,972	17,345	35,317	8,338,000	10,000
10 － 14	19,119	18,012	37,131	8,497,000	9,000
15 － 19	20,870	19,909	40,779	8,655,000	9,000
20 － 24	19,876	20,619	40,495	8,814,000	8,000
25 － 29	21,948	21,804	43,752	8,972,000	8,000
30 － 34	25,451	26,648	52,099	9,130,000	6,000
35 － 39	23,845	25,082	48,927	9,289,000	6,000
40 － 44	21,462	23,227	44,689	9,400,000	6,000
45 － 49	23,862	24,978	48,840	8,651,000	6,000
50 － 54	28,770	29,171	57,941	7,616,000	5,000
55 － 59	37,225	36,517	73,742	6,581,000	4,000
60 － 64	23,633	25,102	48,735	5,546,000	4,000
65 － 69	22,833	26,243	49,076	4,511,000	3,000
70 － 74	22,400	27,886	50,286	3,476,000	2,000
75 － 79	18,414	26,074	44,488	2,441,000	1,000
80 以上	18,069	38,718	56,787	2,190,000	1,000
total	3824,075	422,774	804,849	120,287,000	100,000

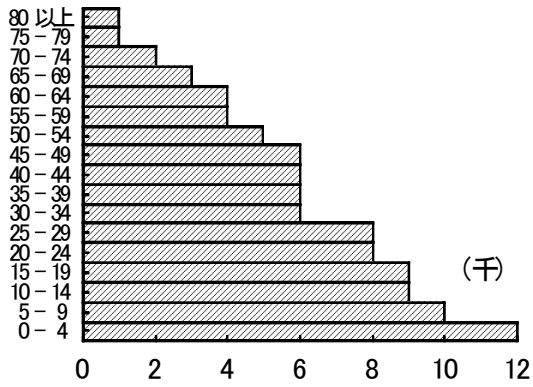
＊ totalには，年齢不詳分を含む。

年齢調整計算で使用した基準人口

昭和60年モデル人口



世界モデル人口(old standard)



・　地域別の計算で使用した徳島県の地域人口

男	徳島県	東部	東部			南部	南部			西部	西部	
			徳島HC	鳴門HC	吉野川HC		小松島HC	阿南HC	美波HC		美馬HC	三好HC
H5(1993.10.1)	394,010	258,801	165,333	43,884	49,584	82,886	24,875	44,368	13,643	52,323	25,424	26,899
H6(1994.10.1)	393,733	259,317	165,739	44,010	49,568	82,626	24,860	44,293	13,473	51,790	25,094	26,696
H7(1995.10.1)	395,636	261,083	167,625	44,101	49,357	82,701	24,912	44,350	13,439	51,852	25,200	26,652
H8(1996.10.1)	395,673	261,754	168,298	44,202	49,254	82,541	24,911	44,344	13,286	51,378	24,950	26,428
H9(1997.10.1)	395,362	262,029	168,438	44,557	49,034	82,430	24,880	44,468	13,082	50,903	24,634	26,269
H10(1998.10.1)	395,101	262,480	168,894	44,798	48,788	82,238	24,813	44,488	12,937	50,383	24,371	26,012
H11(1999.10.1)	394,192	262,530	169,017	44,833	48,680	81,860	24,701	44,366	12,793	49,802	24,146	25,656
H12(2000.10.1)	391,718	261,778	213,436		48,342	81,164		68,534	12,630	48,776	23,594	25,182
H13(2001.10.1)	390,839	261,702	213,545		48,157	80,833		68,280	12,553	48,304	23,355	24,949
H14(2002.10.1)	389,844	261,444	213,512		47,932	80,615		68,146	12,469	47,785	23,105	24,680
H15(2003.10.1)	388,345	261,179	219,788		41,391	80,029		67,709	12,320	47,137	22,817	24,320
H16(2004.10.1)	386,569	260,689	219,478		41,211	79,521		67,377	12,144	46,359	22,451	23,908
H17(2005.10.1)	384,635	284,832	243,930		40,902	54,663		42,694	11,969	45,140	21,797	23,343
H18(2006.10.1)	382,075	283,824	243,250		40,574	53,991		42,264	11,727	44,278	21,427	22,851

女	徳島県	東部	東部			南部	南部			西部	西部	
			徳島HC	鳴門HC	吉野川HC		小松島HC	阿南HC	美波HC		美馬HC	三好HC
H5(1993.10.1)	435,822	286,668	184,129	47,953	54,586	91,317	27,735	48,007	15,575	57,837	27,950	29,887
H6(1994.10.1)	435,706	287,227	184,520	48,075	54,632	90,983	27,763	47,873	15,347	57,496	27,759	29,737
H7(1995.10.1)	436,791	289,085	186,298	48,383	54,404	90,662	27,822	47,701	15,139	57,044	27,616	29,428
H8(1996.10.1)	436,853	289,935	186,851	48,647	54,437	90,260	27,764	47,517	14,979	56,658	27,372	29,286
H9(1997.10.1)	436,751	290,623	187,212	49,026	54,385	89,937	27,671	47,456	14,810	56,191	27,108	29,083
H10(1998.10.1)	436,933	291,230	187,647	49,222	54,361	89,921	27,656	47,562	14,703	55,782	26,862	28,920
H11(1999.10.1)	436,220	291,507	187,930	49,312	54,265	89,502	27,480	47,477	14,545	55,221	26,671	28,540
H12(2000.10.1)	432,390	289,126	235,334		53,792	88,804		74,268	14,536	54,460	26,138	28,322
H13(2001.10.1)	431,945	289,256	235,644		53,612	88,541		74,009	14,532	54,148	26,048	28,100
H14(2002.10.1)	431,047	289,384	235,823		53,561	88,039		73,756	14,283	53,624	25,861	27,763
H15(2003.10.1)	429,592	289,188	242,737		46,451	87,390		73,311	14,079	53,014	25,662	27,352
H16(2004.10.1)	428,476	289,153	242,880		46,273	86,918		72,965	13,953	52,405	25,385	27,020
H17(2005.10.1)	425,315	314,781	268,825		45,956	59,658		46,003	13,655	50,876	24,490	26,386
H18(2006.10.1)	422,774	313,748	268,172		45,576	59,027		45,657	13,370	49,999	24,028	25,971

計	徳島県	東部	東部			南部	南部			西部	西部	
			徳島HC	鳴門HC	吉野川HC		小松島HC	阿南HC	美波HC		美馬HC	三好HC
H5(1993.10.1)	829,832	545,469	349,462	91,837	104,170	174,203	52,610	92,375	29,218	110,160	53,374	56,786
H6(1994.10.1)	829,439	546,544	350,259	92,085	104,200	173,609	52,623	92,166	28,820	109,286	52,853	56,433
H7(1995.10.1)	832,427	550,168	353,923	92,484	103,761	173,363	52,734	92,051	28,578	108,896	52,816	56,080
H8(1996.10.1)	832,526	551,689	355,149	92,849	103,691	172,801	52,675	91,861	28,265	108,036	52,322	55,714
H9(1997.10.1)	832,113	552,652	355,650	93,583	103,419	172,367	52,551	91,924	27,892	107,094	51,742	55,352
H10(1998.10.1)	832,034	553,710	356,541	94,020	103,149	172,159	52,469	92,050	27,640	106,165	51,233	54,932
H11(1999.10.1)	830,412	554,037	356,947	94,145	102,945	171,362	52,181	91,843	27,338	105,013	50,817	54,196
H12(2000.10.1)	824,108	550,904	448,770		102,134	169,968		142,802	27,166	103,236	49,732	53,504
H13(2001.10.1)	822,784	550,958	449,189		101,769	169,374		142,289	27,085	102,452	49,403	53,049
H14(2002.10.1)	820,891	550,828	449,335		101,493	168,654		141,902	26,752	101,409	48,966	52,443
H15(2003.10.1)	817,937	550,367	462,525		87,842	167,419		141,020	26,399	100,151	48,479	51,672
H16(2004.10.1)	815,045	549,842	462,358		87,484	166,439		140,342	26,097	98,764	47,836	50,928
H17(2005.10.1)	809,950	599,613	512,755		86,858	114,321		88,697	25,624	96,016	46,287	49,729
H18(2006.10.1)	804,849	597,572	511,422		86,150	113,000		87,903	25,097	94,277	45,455	48,822

○　ＩＣＤ－１０の分類の構成（基本分類表）（抜粋）

第２章　新生物
悪性新生物（Ｃ００－Ｃ９７）
口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物（Ｃ００－Ｃ１４）
Ｃ００　口唇の悪性新生物
Ｃ００．０　外（側）上唇
Ｃ００．１　外（側）下唇
Ｃ００．２　外（側）口唇，部位不明
Ｃ００．３　上唇，内側面
Ｃ００．４　下唇，内側面
Ｃ００．５　口唇，部位不明，内側面
Ｃ００．６　唇交連
Ｃ００．８　口唇の境界部病巣
Ｃ００．９　口唇，部位不明
Ｃ０１　舌根〈基底〉部の悪性新生物
Ｃ０２　その他及び部位不明の舌の悪性新生物
Ｃ０２．０　舌背面
Ｃ０２．１　舌縁
Ｃ０２．２　舌下面
Ｃ０２．３　舌の前３分の２，部位不明
Ｃ０２．４　舌扁桃
Ｃ０２．８　舌の境界部病巣
Ｃ０２．９　舌，部位不明
Ｃ０３　歯肉の悪性新生物
Ｃ０３．０　上顎歯肉
Ｃ０３．１　下顎歯肉
Ｃ０３．９　歯肉，部位不明
Ｃ０４　口腔底の悪性新生物
Ｃ０４．０　前部口腔底
Ｃ０４．１　側部口腔底
Ｃ０４．８　口腔底の境界部病巣
Ｃ０４．９　口腔底，部位不明
Ｃ０５　口蓋の悪性新生物
Ｃ０５．０　硬口蓋
Ｃ０５．１　軟口蓋
Ｃ０５．２　口蓋垂
Ｃ０５．８　口蓋の境界部病巣
Ｃ０５．９　口蓋，部位不明
Ｃ０６　その他及び部位不明の口腔の悪性新生物
Ｃ０６．０　頬粘膜
Ｃ０６．１　口腔前庭
Ｃ０６．２　臼後部
Ｃ０６．８　その他及び部位不明の口腔の境界部病巣
Ｃ０６．９　口腔，部位不明
Ｃ０７　耳下腺の悪性新生物
Ｃ０８　その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物
Ｃ０８．０　顎下腺
Ｃ０８．１　舌下腺
Ｃ０８．８　大唾液腺の境界部病巣
Ｃ０８．９　大唾液腺，部位不明
Ｃ０９　扁桃の悪性新生物
Ｃ０９．０　扁桃窩
Ｃ０９．１　扁桃口蓋弓（前）（後）
Ｃ０９．８　扁桃の境界部病巣
Ｃ０９．９　扁桃，部位不明
Ｃ１０　中咽頭の悪性新生物
Ｃ１０．０　喉頭蓋谷
Ｃ１０．１　喉頭蓋の前面
Ｃ１０．２　中咽頭側壁
Ｃ１０．３　中咽頭後壁
Ｃ１０．４　鰓裂
Ｃ１０．８　中咽頭の境界部病巣
Ｃ１０．９　中咽頭，部位不明
Ｃ１１　鼻〈上〉咽頭の悪性新生物
Ｃ１１．０　鼻〈上〉咽頭上壁
Ｃ１１．１　鼻〈上〉咽頭後壁
Ｃ１１．２　鼻〈上〉咽頭側壁
Ｃ１１．３　鼻〈上〉咽頭前壁
Ｃ１１．８　鼻〈上〉咽頭の境界部病巣
Ｃ１１．９　鼻〈上〉咽頭，部位不明
Ｃ１２　梨状陥凹〈洞〉の悪性新生物
Ｃ１３　下咽頭の悪性新生物
Ｃ１３．０　後輪状軟骨部
Ｃ１３．１　披裂喉頭蓋ひだ，下咽頭面
Ｃ１３．２　下咽頭後壁
Ｃ１３．８　下咽頭の境界部病巣
Ｃ１３．９　下咽頭，部位不明
Ｃ１４　その他及び部位不明確の口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物
Ｃ１４．０　咽頭，部位不明
Ｃ１４．２　ワルダイヤー環〈輪〉
Ｃ１４．８　口唇，口腔及び咽頭の境界部病巣
消化器の悪性新生物（Ｃ１５－Ｃ２６）
Ｃ１５　食道の悪性新生物
Ｃ１５．０　頸部食道
Ｃ１５．１　胸部食道
Ｃ１５．２　腹部食道
Ｃ１５．３　上部食道
Ｃ１５．４　中部食道
Ｃ１５．５　下部食道
Ｃ１５．８　食道の境界部病巣
Ｃ１５．９　食道，部位不明
Ｃ１６　胃の悪性新生物
Ｃ１６．０　噴門
Ｃ１６．１　胃底部
Ｃ１６．２　胃体部
Ｃ１６．３　幽門前庭
Ｃ１６．４　幽門
Ｃ１６．５　胃小弯，部位不明
Ｃ１６．６　胃大弯，部位不明
Ｃ１６．８　胃の境界部病巣

C16.9　胃,部位不明
C17　小腸の悪性新生物
C17.0　十二指腸
C17.1　空腸
C17.2　回腸
C17.3　メッケル憩室
C17.8　小腸の境界部病巣
C17.9　小腸,部位不明
C18　結腸の悪性新生物
C18.0　盲腸
C18.1　虫垂
C18.2　上行結腸
C18.3　右結腸曲〈肝弯曲〉
C18.4　横行結腸
C18.5　左結腸曲〈脾弯曲〉
C18.6　下行結腸
C18.7　S状結腸
C18.8　結腸の境界部病巣
C18.9　結腸,部位不明
C19　直腸S状結腸移行部の悪性新生物
C20　直腸の悪性新生物
C21　肛門及び肛門管の悪性新生物
C21.0　肛門,部位不明
C21.1　肛門管
C21.2　総排泄腔由来部
C21.8　直腸,肛門及び肛門管の境界部病巣
C22　肝及び肝内胆管の悪性新生物
C22.0　肝癌
C22.1　肝内胆管癌
C22.2　肝芽(細胞)腫
C22.3　肝血管肉腫
C22.4　その他の肝の肉腫
C22.7　その他の明示された肝の癌(腫)
C22.9　肝,詳細不明
C23　胆のう〈嚢〉の悪性新生物
C24　その他及び部位不明の胆道の悪性新生物
C24.0　肝外胆管
C24.1　ファーテル乳頭膨大部
C24.8　胆道の境界部病巣
C24.9　胆道,部位不明
C25　膵の悪性新生物
C25.0　膵頭部
C25.1　膵体部
C25.2　膵尾部
C25.3　膵管
C25.4　内分泌膵
C25.7　膵のその他の部位
C25.8　膵の境界部病巣
C25.9　膵,部位不明
C26　その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物
C26.0　腸管,部位不明
C26.1　脾
C26.8　消化器系の境界部病巣
C26.9　消化器系,部位不明確
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物(C30－C39)
C30　鼻腔及び中耳の悪性新生物
C30.0　鼻腔
C30.1　中耳
C31　副鼻腔の悪性新生物
C31.0　上顎洞
C31.1　篩骨洞〈蜂巣〉
C31.2　前頭洞
C31.3　蝶形骨洞
C31.8　副鼻腔の境界部病巣
C31.9　副鼻腔,部位不明
C32　喉頭の悪性新生物
C32.0　声門
C32.1　声門上部
C32.2　声門下部
C32.3　喉頭軟骨
C32.8　喉頭の境界部病巣
C32.9　喉頭,部位不明
C33　気管の悪性新生物
C34　気管支及び肺の悪性新生物
C34.0　主気管支
C34.1　上葉,気管支又は肺
C34.2　中葉,気管支又は肺
C34.3　下葉,気管支又は肺
C34.8　気管支及び肺の境界部病巣
C34.9　気管支又は肺,部位不明
C37　胸腺の悪性新生物
C38　心臓,縦隔及び胸膜の悪性新生物
C38.0　心臓
C38.1　前縦隔
C38.2　後縦隔
C38.3　縦隔,部位不明
C38.4　胸膜
C38.8　心臓,縦隔及び胸膜の境界部病巣
C39　その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器の悪性新生物
C39.0　上気道,部位不明
C39.8　呼吸器及び胸腔内臓器の境界部病巣
C39.9　呼吸器系,部位不明確
骨及び関節軟骨の悪性新生物(C40－C41)
C40　(四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物
C40.0　肩甲骨及び上肢の長骨
C40.1　上肢の短骨
C40.2　下肢の長骨
C40.3　下肢の短骨
C40.8　(四)肢の骨及び関節軟骨の境界部病巣
C40.9　(四)肢の骨及び関節軟骨,部位不明
C41　その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物
C41.0　頭蓋骨及び顔面骨

C41.1　下顎
C41.2　脊柱
C41.3　肋骨,胸骨及び鎖骨
C41.4　骨盤骨,仙骨及び尾骨
C41.8　骨及び関節軟骨の境界部病巣
C41.9　骨及び関節軟骨,部位不明

皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物(C43－C44)

C43　皮膚の悪性黒色腫
C43.0　口唇の悪性黒色腫
C43.1　眼瞼の悪性黒色腫,眼角を含む
C43.2　耳及び外耳道の悪性黒色腫
C43.3　その他及び部位不明の顔面の悪性黒色腫
C43.4　頭皮及び頸部の悪性黒色腫
C43.5　体幹の悪性黒色腫
C43.6　上肢の悪性黒色腫,肩を含む
C43.7　下肢の悪性黒色腫,股関節部を含む
C43.8　皮膚境界部悪性黒色腫
C43.9　皮膚の悪性黒色腫,部位不明

C44　皮膚のその他の悪性新生物
C44.0　口唇の皮膚
C44.1　眼瞼の皮膚,眼角を含む
C44.2　耳及び外耳道の皮膚
C44.3　その他及び部位不明の顔面の皮膚
C44.4　頭皮及び頸部の皮膚
C44.5　体幹の皮膚
C44.6　上肢の皮膚,肩を含む
C44.7　下肢の皮膚,股関節部を含む
C44.8　皮膚の境界部病巣
C44.9　皮膚の悪性新生物,部位不明

中皮及び軟部組織の悪性新生物(C45－C49)

C45　中皮腫
C45.0　胸膜中皮腫
C45.1　腹膜中皮腫
C45.2　心膜中皮腫
C45.7　その他の部位の中皮腫
C45.9　中皮腫,部位不明

C46　カポジ肉腫
C46.0　皮膚のカポジ肉腫
C46.1　軟部組織のカポジ肉腫
C46.2　口蓋のカポジ肉腫
C46.3　リンパ節のカポジ肉腫
C46.7　その他の部位のカポジ肉腫
C46.8　多臓器のカポジ肉腫
C46.9　カポジ肉腫,部位不明

C47　末梢神経及び自律神経系の悪性新生物
C47.0　頭部,顔面及び頸部の末梢神経
C47.1　上肢の末梢神経,肩を含む
C47.2　下肢の末梢神経,股関節部を含む
C47.3　胸部〈郭〉の末梢神経
C47.4　腹部の末梢神経
C47.5　骨盤の末梢神経
C47.6　体幹の末梢神経,部位不明
C47.8　末梢神経及び自律神経系の境界部病巣
C47.9　末梢神経及び自律神経系,部位不明

C48　後腹膜及び腹膜の悪性新生物
C48.0　後腹膜
C48.1　腹膜の明示された部位
C48.2　腹膜,部位不明
C48.8　後腹膜及び腹膜の境界部病巣

C49　その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物
C49.0　頭部,顔面及び頸部の結合組織及び軟部組織
C49.1　上肢の結合組織及び軟部組織,肩を含む
C49.2　下肢の結合組織及び軟部組織,股関節部を含む
C49.3　胸部〈郭〉の結合組織及び軟部組織
C49.4　腹部の結合組織及び軟部組織
C49.5　骨盤の結合組織及び軟部組織
C49.6　体幹の結合組織及び軟部組織,部位不明
C49.8　結合組織及び軟部組織の境界部病巣
C49.9　結合組織及び軟部組織,部位不明

乳房の悪性新生物(C50)

C50　乳房の悪性新生物
C50.0　乳頭部及び乳輪
C50.1　乳房中央部
C50.2　乳房上内側4分の1
C50.3　乳房下内側4分の1
C50.4　乳房上外側4分の1
C50.5　乳房下外側4分の1
C50.6　乳腺腋窩尾部
C50.8　乳房の境界部病巣
C50.9　乳房,部位不明

女性性器の悪性新生物(C51－C58)

C51　外陰の悪性新生物
C51.0　大陰唇
C51.1　小陰唇
C51.2　陰核
C51.8　外陰の境界部病巣
C51.9　外陰,部位不明

C52　腟の悪性新生物

C53　子宮頸(部)の悪性新生物
C53.0　子宮頸内膜
C53.1　子宮頸外部
C53.8　子宮頸(部)の境界部病巣
C53.9　子宮頸(部),部位不明

C54　子宮体部の悪性新生物
C54.0　子宮峡部
C54.1　子宮内膜
C54.2　子宮筋層
C54.3　子宮底
C54.8　子宮体部の境界部病巣
C54.9　子宮体部,部位不明

C55　子宮の悪性新生物,部位不明

C56　卵巣の悪性新生物

C57　その他及び部位不明の女性性器の悪性新生物

C57.0　卵管
C57.1　子宮広間膜〈靱帯〉
C57.2　子宮円索〈靱帯〉
C57.3　子宮傍(結合)組織
C57.4　子宮付属器,部位不明
C57.7　その他の明示された女性性器
C57.8　女性性器の境界部病巣
C57.9　女性性器,部位不明
C58　胎盤の悪性新生物
男性性器の悪性新生物(C60－C63)
C60　陰茎の悪性新生物
C60.0　包皮
C60.1　亀頭
C60.2　陰茎体部
C60.8　陰茎の境界部病巣
C60.9　陰茎,部位不明
C61　前立腺の悪性新生物
C62　精巣〈睾丸〉の悪性新生物
C62.0　停留精巣〈睾丸〉
C62.1　下降精巣〈睾丸〉
C62.9　精巣〈睾丸〉,部位不明
C63　その他及び部位不明の男性性器の悪性新生物
C63.0　精巣上体〈副睾丸〉
C63.1　精索
C63.2　陰のう〈嚢〉
C63.7　その他の明示された男性性器
C63.8　男性性器の境界部病巣
C63.9　男性性器,部位不明
尿路の悪性新生物(C64－C68)
C64　腎盂を除く腎の悪性新生物
C65　腎盂の悪性新生物
C66　尿管の悪性新生物
C67　膀胱の悪性新生物
C67.0　膀胱三角
C67.1　膀胱円蓋
C67.2　膀胱側壁
C67.3　膀胱前壁
C67.4　膀胱後壁
C67.5　膀胱頸部
C67.6　尿管口
C67.7　尿膜管
C67.8　膀胱の境界部病巣
C67.9　膀胱,部位不明
C68　その他及び部位不明の泌尿器の悪性新生物
C68.0　尿道
C68.1　尿道傍腺
C68.8　泌尿器の境界部病巣
C68.9　泌尿器,部位不明
眼,脳及び中枢神経系のその他の部位の悪性新生物(C69－C72)
C69　眼及び付属器の悪性新生物
C69.0　結膜
C69.1　角膜
C69.2　網膜
C69.3　脈絡膜
C69.4　毛様体
C69.5　涙腺及び涙管
C69.6　眼窩
C69.8　眼及び付属器の境界部病巣
C69.9　眼,部位不明
C70　髄膜の悪性新生物
C70.0　脳髄膜
C70.1　脊髄膜
C70.9　髄膜,部位不明
C71　脳の悪性新生物
C71.0　脳葉及び脳室を除く大脳
C71.1　前頭葉
C71.2　側頭葉
C71.3　頭頂葉
C71.4　後頭葉
C71.5　脳室
C71.6　小脳
C71.7　脳幹
C71.8　脳の境界部病巣
C71.9　脳,部位不明
C72　脊髄,脳神経及び中枢神経系のその他の部位の悪性新生物
C72.0　脊髄
C72.1　馬尾
C72.2　嗅神経
C72.3　視神経
C72.4　聴神経
C72.5　その他及び部位不明の脳神経
C72.8　脳及び中枢神経系のその他の部位の境界部病巣
C72.9　中枢神経系,部位不明
甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物(C73－C75)
C73　甲状腺の悪性新生物
C74　副腎の悪性新生物
C74.0　副腎皮質
C74.1　副腎髄質
C74.9　副腎,部位不明
C75　その他の内分泌腺及び関連組織の悪性新生物
C75.0　上皮小体〈副甲状腺〉
C75.1　下垂体
C75.2　頭蓋咽頭管
C75.3　松果体
C75.4　頸動脈小体
C75.5　大動脈小体及びその他のパラガングリア〈傍神経節〉
C75.8　多腺併発,部位不明
C75.9　内分泌腺,部位不明
部位不明確,続発部位及び部位不明の悪性新生物(C76－C80)

C76　その他及び部位不明確の悪性新生物
C76.0　頭部,顔面及び頸部
C76.1　胸部〈郭〉
C76.2　腹部
C76.3　骨盤
C76.4　上肢
C76.5　下肢
C76.7　その他の不明確な部位
C76.8　その他及び部位不明確の境界部病巣
C77　リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物
C77.0　頭部,顔面及び頸部リンパ節
C77.1　胸腔内リンパ節
C77.2　腹腔内リンパ節
C77.3　腋窩及び上肢リンパ節
C77.4　そけい〈鼠径〉及び下肢リンパ節
C77.5　骨盤内リンパ節
C77.8　多部位のリンパ節
C77.9　リンパ節,部位不明
C78　呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物
C78.0　肺の続発性悪性新生物
C78.1　縦隔の続発性悪性新生物
C78.2　胸膜の続発性悪性新生物
C78.3　中耳並びにその他及び部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物
C78.4　小腸の続発性悪性新生物
C78.5　大腸及び直腸の続発性悪性新生物
C78.6　後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物
C78.7　肝の続発性悪性新生物
C78.8　その他及び部位不明の消化器の続発性悪性新生物
C79　その他の部位の続発性悪性新生物
C79.0　腎及び腎盂の続発性悪性新生物
C79.1　膀胱並びにその他及び部位不明の泌尿器の続発性悪性新生物
C79.2　皮膚の続発性悪性新生物
C79.3　脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物
C79.4　眼並びにその他及び部位不明の中枢神経系の続発性悪性新生物
C79.5　骨及び骨髄の続発性悪性新生物
C79.6　卵巣の続発性悪性新生物
C79.7　副腎の続発性悪性新生物
C79.8　その他の明示された部位の続発性悪性新生物
C80　部位の明示されない悪性新生物
リンパ組織,造血組織及び関連組織の悪性新生物
(C81－C96)
C81　ホジキン病
C81.0　リンパ球優勢型
C81.1　結節硬化型
C81.2　混合細胞型
C81.3　リンパ球減少型
C81.7　その他のホジキン病
C81.9　ホジキン病,詳細不明
C82　ろ〈濾〉胞性[結節性]非ホジキンリンパ腫
C82.0　中細胞型,ろ〈濾〉胞性
C82.1　中細胞及び大細胞混合型,ろ〈濾〉胞性
C82.2　大細胞型,ろ〈濾〉胞性
C82.7　ろ〈濾〉胞性非ホジキンリンパ腫のその他の型
C82.9　ろ〈濾〉胞性非ホジキンリンパ腫,詳細不明
C83　びまん性非ホジキンリンパ腫
C83.0　小細胞型(びまん性)
C83.1　小切れ込み核細胞型(びまん性)
C83.2　小細胞及び大細胞混合型(びまん性)
C83.3　大細胞型(びまん性)
C83.4　免疫芽球型(びまん性)
C83.5　リンパ芽球型(びまん性)
C83.6　未分化型(びまん性)
C83.7　バーキットリンパ腫
C83.8　びまん性非ホジキンリンパ腫のその他の型
C83.9　びまん性非ホジキンリンパ腫,詳細不明
C84　末梢性及び皮膚Ｔ細胞リンパ腫
C84.0　菌状息肉症
C84.1　セザリー 病
C84.2　Ｔゾーン〈Ｔ - zone〉リンパ腫
C84.3　リンパ類上皮性リンパ腫
C84.4　末梢性Ｔ細胞リンパ腫
C84.5　その他及び詳細不明のＴ細胞リンパ腫
C85　非ホジキンリンパ腫のその他及び詳細不明の型
C85.0　リンパ肉腫
C85.1　Ｂ細胞リンパ腫,詳細不明
C85.7　非ホジキンリンパ腫のその他の明示された型
C85.9　非ホジキンリンパ腫,型不明
C88　悪性免疫増殖性疾患
C88.0　ワルデンストレームマクログロブリン血症
C88.1　アルファH〈重〉鎖病
C88.2　ガンマH〈重〉鎖病
C88.3　免疫増殖性小腸疾患
C88.7　その他の悪性免疫増殖性疾患
C88.9　悪性免疫増殖性疾患,詳細不明
C90　多発性骨髄腫及び悪性形質細胞腫瘍
C90.0　多発性骨髄腫
C90.1　形質細胞白血病
C90.2　形質細胞腫,髄外性
C91　リンパ性白血病
C91.0　急性リンパ芽球性白血病
C91.1　慢性リンパ球性白血病
C91.2　亜急性リンパ球性白血病
C91.3　前リンパ球性白血病
C91.4　毛様細胞性白血病
C91.5　成人型Ｔ細胞白血病
C91.7　その他のリンパ性白血病
C91.9　リンパ性白血病,詳細不明
C92　骨髄性白血病
C92.0　急性骨髄性白血病
C92.1　慢性骨髄性白血病

C92.2　亜急性骨髄性白血病
C92.3　骨髄性肉腫
C92.4　急性前骨髄球性白血病
C92.5　急性骨髄単球性白血病
C92.7　その他の骨髄性白血病
C92.9　骨髄性白血病,詳細不明
C93　単球性白血病
C93.0　急性単球性白血病
C93.1　慢性単球性白血病
C93.2　亜急性単球性白血病
C93.7　その他の単球性白血病
C93.9　単球性白血病,詳細不明
C94　その他の細胞型の明示された白血病
C94.0　急性赤血病及び赤白血病
C94.1　慢性赤血病
C94.2　急性巨核芽球性白血病
C94.3　肥満細胞白血病
C94.4　急性汎骨髄症
C94.5　急性骨髄線維症
C94.7　その他の明示された白血病
C95　細胞型不明の白血病
C95.0　細胞型不明の急性白血病
C95.1　細胞型不明の慢性白血病
C95.2　細胞型不明の亜急性白血病
C95.7　細胞型不明のその他の白血病
C95.9　白血病,詳細不明
C96　リンパ組織,造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明の悪性新生物
C96.0　レッテラー・ジーベ病
C96.1　悪性組織球症
C96.2　悪性肥満細胞腫
C96.3　真性組織球性リンパ腫
C96.7　リンパ組織,造血組織及び関連組織のその他の明示された悪性新生物
C96.9　リンパ組織,造血組織及び関連組織の悪性新生物,詳細不明
独立した(原発性)多部位の悪性新生物(C97)
C97　独立した(原発性)多部位の悪性新生物
上皮内新生物(D00－D09)
D00　口腔,食道及び胃の上皮内癌
D00.0　口唇,口腔及び咽頭
D00.1　食道
D00.2　胃
D01　その他及び部位不明の消化器の上皮内癌
D01.0　結腸
D01.1　直腸S状結腸移行部
D01.2　直腸
D01.3　肛門及び肛門管
D01.4　その他及び部位不明の腸
D01.5　肝,胆のう〈嚢〉及び胆管
D01.7　その他の明示された消化器
D01.9　消化器,部位不明
D02　中耳及び呼吸器系の上皮内癌
D02.0　喉頭
D02.1　気管
D02.2　気管支及び肺
D02.3　中耳及び呼吸器系のその他の部位
D02.4　呼吸器系,部位不明
D03　上皮内黒色腫
D03.0　口唇の上皮内黒色腫
D03.1　眼瞼の上皮内黒色腫,眼角を含む
D03.2　耳及び外耳道の上皮内黒色腫
D03.3　その他及び部位不明の顔面の上皮内黒色腫
D03.4　頭皮及び頸部の上皮内黒色腫
D03.5　体幹の上皮内黒色腫
D03.6　上肢の上皮内黒色腫,肩を含む
D03.7　下肢の上皮内黒色腫,股関節部を含む
D03.8　その他の部位の上皮内黒色腫
D03.9　上皮内黒色腫,部位不明
D04　皮膚の上皮内癌
D04.0　口唇の皮膚
D04.1　眼瞼の皮膚,眼角を含む
D04.2　耳及び外耳道の皮膚
D04.3　その他及び部位不明の顔面の皮膚
D04.4　頭皮及び頸部の皮膚
D04.5　体幹の皮膚
D04.6　上肢の皮膚,肩を含む
D04.7　下肢の皮膚,股関節部を含む
D04.8　その他の部位の皮膚
D04.9　皮膚,部位不明
D05　乳房の上皮内癌
D05.0　小葉の上皮内癌
D05.1　乳管内の上皮内癌
D05.7　乳房のその他の上皮内癌
D05.9　乳房の上皮内癌,部位不明
D06　子宮頸(部)の上皮内癌
D06.0　子宮頸内膜
D06.1　子宮外頸部
D06.7　子宮頸(部)のその他の部位
D06.9　子宮頸(部),部位不明
D07　その他及び部位不明の性器の上皮内癌
D07.0　子宮内膜
D07.1　外陰部
D07.2　腟
D07.3　その他及び部位不明の女性性器
D07.4　陰茎
D07.5　前立腺
D07.6　その他及び部位不明の男性性器
D09　その他及び部位不明の上皮内癌
D09.0　膀胱
D09.1　その他及び部位不明の泌尿器
D09.2　眼
D09.3　甲状腺及びその他の内分泌腺
D09.7　その他の明示された部位の上皮内癌

D09.9　上皮内癌,部位不明

良性新生物(D10－D36)

D10　口腔及び咽頭の良性新生物

D10.0　口唇

D10.1　舌

D10.2　口腔底

D10.3　その他及び部位不明の口腔

D10.4　扁桃

D10.5　中咽頭のその他の部位

D10.6　鼻<上>咽頭

D10.7　下咽頭

D10.9　咽頭,部位不明

D11　大唾液腺の良性新生物

D11.0　耳下腺

D11.7　その他の大唾液腺

D11.9　大唾液腺,部位不明

D12　結腸,直腸,肛門及び肛門管の良性新生物

D12.0　盲腸

D12.1　虫垂

D12.2　上行結腸

D12.3　横行結腸

D12.4　下行結腸

D12.5　S状結腸

D12.6　結腸,部位不明

D12.7　直腸S状結腸移行部

D12.8　直腸

D12.9　肛門及び肛門管

D13　消化器系のその他及び部位不明確の良性新生物

D13.0　食道

D13.1　胃

D13.2　十二指腸

D13.3　その他及び部位不明の小腸

D13.4　肝

D13.5　肝外胆管

D13.6　膵

D13.7　内分泌膵

D13.9　消化器系,部位不明確

D14　中耳及び呼吸器系の良性新生物

D14.0　中耳,鼻腔及び副鼻腔

D14.1　喉頭

D14.2　気管

D14.3　気管支及び肺

D14.4　呼吸器系,部位不明

D15　その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物

D15.0　胸腺

D15.1　心臓

D15.2　縦隔

D15.7　その他の明示された胸腔内臓器

D15.9　胸腔内臓器,部位不明

D16　骨及び関節軟骨の良性新生物

D16.0　肩甲骨及び上肢の長骨

D16.1　上肢の短骨

D16.2　下肢の長骨

D16.3　下肢の短骨

D16.4　頭蓋骨及び顔面骨

D16.5　下顎骨

D16.6　脊柱

D16.7　肋骨,胸骨及び鎖骨

D16.8　骨盤骨,仙骨及び尾骨

D16.9　骨及び関節軟骨,部位不明

D17　良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む)

D17.0　頭部,顔面及び頸部の皮膚及び皮下組織

D17.1　体幹の皮膚及び皮下組織

D17.2　(四)肢の皮膚及び皮下組織

D17.3　その他及び部位不明の皮膚及び皮下組織

D17.4　胸腔内臓器

D17.5　腹腔内臓器

D17.6　精索

D17.7　その他の部位

D17.9　良性脂肪腫性新生物,部位不明

D18　血管腫及びリンパ管腫,各部位

D18.0　血管腫,各部位

D18.1　リンパ管腫,各部位

D19　中皮組織の良性新生物

D19.0　胸膜の中皮組織

D19.1　腹膜の中皮組織

D19.7　その他の部位の中皮組織

D19.9　中皮組織,部位不明

D20　後腹膜及び腹膜の軟部組織の良性新生物

D20.0　後腹膜

D20.1　腹膜

D21　結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物

D21.0　頭部,顔面及び頸部の結合組織及びその他の軟部組織

D21.1　上肢の結合組織及びその他の軟部組織,肩を含む

D21.2　下肢の結合組織及びその他の軟部組織,股関節部を含む

D21.3　胸部<郭>の結合組織及びその他の軟部組織

D21.4　腹部の結合組織及びその他の軟部組織

D21.5　骨盤の結合組織及びその他の軟部組織

D21.6　体幹の結合組織及びその他の軟部組織,部位不明

D21.9　結合組織及びその他の軟部組織,部位不明

D22　メラニン細胞性母斑

D22.0　口唇のメラニン細胞性母斑

D22.1　眼瞼のメラニン細胞性母斑,眼角を含む

D22.2　耳及び外耳道のメラニン細胞性母斑

D22.3　その他及び部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑

D22.4　頭皮及び頸部のメラニン細胞性母斑

D22.5　体幹のメラニン細胞性母斑

D22.6　上肢のメラニン細胞性母斑,肩を含む

D22.7　下肢のメラニン細胞性母斑,股関節部を含む
D22.9　メラニン細胞性母斑,部位不明
D23　皮膚のその他の良性新生物
D23.0　口唇の皮膚
D23.1　眼瞼の皮膚,眼角を含む
D23.2　耳及び外耳道の皮膚
D23.3　その他及び部位不明の顔面の皮膚
D23.4　頭皮及び頸部の皮膚
D23.5　体幹の皮膚
D23.6　上肢の皮膚,肩を含む
D23.7　下肢の皮膚,股関節部を含む
D23.9　皮膚,部位不明
D24　乳房の良性新生物
D25　子宮平滑筋腫
D25.0　粘膜下子宮平滑筋腫
D25.1　壁内子宮平滑筋腫
D25.2　漿膜下子宮平滑筋腫
D25.9　子宮平滑筋腫,部位不明
D26　子宮のその他の良性新生物
D26.0　子宮頸(部)
D26.1　子宮体部
D26.7　子宮のその他の部位
D26.9　子宮,部位不明
D27　卵巣の良性新生物
D28　その他及び部位不明の女性性器の良性新生物
D28.0　外陰
D28.1　腟
D28.2　卵管及び子宮靱帯<広間膜,円索>
D28.7　その他の明示された女性性器
D28.9　女性性器,部位不明
D29　男性性器の良性新生物
D29.0　陰茎
D29.1　前立腺
D29.2　精巣<睾丸>
D29.3　精巣上体<副睾丸>
D29.4　陰のう<嚢>
D29.7　その他の男性性器
D29.9　男性性器,部位不明
D30　泌尿器の良性新生物
D30.0　腎
D30.1　腎盂
D30.2　尿管
D30.3　膀胱
D30.4　尿道
D30.7　その他の泌尿器
D30.9　泌尿器,部位不明
D31　眼及び付属器の良性新生物
D31.0　結膜
D31.1　角膜
D31.2　網膜
D31.3　脈絡膜
D31.4　毛様体
D31.5　涙腺及び涙管
D31.6　眼窩,部位不明
D31.9　眼,部位不明
D32　髄膜の良性新生物
D32.0　脳髄膜
D32.1　脊髄膜
D32.9　髄膜,部位不明
D33　脳及び中枢神経系のその他の部位の良性新生物
D33.0　脳,テント上
D33.1　脳,テント下
D33.2　脳,部位不明
D33.3　脳神経
D33.4　脊髄
D33.7　中枢神経系のその他の明示された部位
D33.9　中枢神経系,部位不明
D34　甲状腺の良性新生物
D35　その他及び部位不明の内分泌腺の良性新生物
D35.0　副腎
D35.1　上皮小体<副甲状腺>
D35.2　下垂体
D35.3　頭蓋咽頭管
D35.4　松果体
D35.5　頸動脈小体
D35.6　大動脈小体及びその他のパラガングリア<傍神経節>
D35.7　その他の明示された内分泌腺
D35.8　多腺併発
D35.9　内分泌腺,部位不明
D36　その他及び部位不明の良性新生物
D36.0　リンパ節
D36.1　末梢神経及び自律神経系
D36.7　その他の明示された部位
D36.9　部位不明の良性新生物

性状不詳又は不明の新生物(D37－D48)

D37　口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物
D37.0　口唇,口腔及び咽頭
D37.1　胃
D37.2　小腸
D37.3　虫垂
D37.4　結腸
D37.5　直腸
D37.6　肝,胆のう<嚢>及び胆管
D37.7　その他の消化器
D37.9　消化器,部位不明
D38　中耳,呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物
D38.0　喉頭
D38.1　気管,気管支及び肺
D38.2　胸膜
D38.3　縦隔
D38.4　胸腺
D38.5　その他の呼吸器

D38.6　呼吸器,部位不明
D39　女性性器の性状不詳又は不明の新生物
D39.0　子宮
D39.1　卵巣
D39.2　胎盤
D39.7　その他の女性性器
D39.9　女性性器,部位不明
D40　男性性器の性状不詳又は不明の新生物
D40.0　前立腺
D40.1　精巣<睾丸>
D40.7　その他の男性性器
D40.9　男性性器,部位不明
D41　泌尿器の性状不詳又は不明の新生物
D41.0　腎
D41.1　腎盂
D41.2　尿管
D41.3　尿道
D41.4　膀胱
D41.7　その他の泌尿器
D41.9　泌尿器,部位不明
D42　髄膜の性状不詳又は不明の新生物
D42.0　脳髄膜
D42.1　脊髄膜
D42.9　髄膜,部位不明
D43　脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物
D43.0　脳,テント上
D43.1　脳,テント下
D43.2　脳,部位不明
D43.3　脳神経
D43.4　脊髄
D43.7　中枢神経系のその他の部位
D43.9　中枢神経系,部位不明
D44　内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物
D44.0　甲状腺
D44.1　副腎
D44.2　上皮小体<副甲状腺>
D44.3　下垂体
D44.4　頭蓋咽頭管
D44.5　松果体
D44.6　頸動脈小体
D44.7　大動脈小体及びその他のパラガングリア<傍神経節>
D44.8　多腺併発
D44.9　内分泌腺,部位不明
D45　真正赤血球増加症<多血症>
D46　骨髄異形成症候群
D46.0　鉄芽球を伴わない不応性貧血と記載されたもの
D46.1　鉄芽球を伴う不応性貧血
D46.2　芽球過剰性不応性貧血
D46.3　白血病移行期にある芽球過剰性不応性貧血
D46.4　不応性貧血,詳細不明
D46.7　その他の骨髄異形成症候群
D46.9　骨髄異形成症候群,詳細不明
D47　リンパ組織,造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の新生物
D47.0　性状不詳及び不明の組織球性及び肥満細胞性腫瘍
D47.1　慢性骨髄増殖性疾患
D47.2　単クローン性異常免疫グロブリン血症
D47.3　本態性(出血性)血小板血症
D47.7　リンパ組織,造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の明示された新生物
D47.9　リンパ組織,造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の新生物,詳細不明
D48　その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物
D48.0　骨及び関節軟骨
D48.1　結合組織及びその他の軟部組織
D48.2　末梢神経及び自律神経系
D48.3　後腹膜
D48.4　腹膜
D48.5　皮膚
D48.6　乳房
D48.7　その他の明示された部位
D48.9　性状不詳又は不明の新生物,詳細不明

※ 分類名と基本分類コードは，H12.10.03に厚生労働省ホームページ(URL http://www.mhlw.go.jp/)から引用した。

・　死因分類表(抜粋)

分　　類　　名	基本分類コード	集計略称
02000　新 生 物	C00-D48	新生物
02100　悪性新生物	C00-C97	全がん
02101　口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物	C00-C14	口腔　※
02102　食道の悪性新生物	C15	食道
02103　胃の悪性新生物	C16	胃
02104　結腸の悪性新生物	C18	結腸
02105　直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	C19-C20	直腸
02106　肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	肝臓
02107　胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	C23-C24	胆嚢・胆管
02108　膵の悪性新生物	C25	膵臓
02109　喉頭の悪性新生物	C32	喉頭　※
02110　気管，気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	肺
02111　皮膚の悪性新生物	C43-C44	皮膚　※
02112　乳房の悪性新生物	C50	乳房
02113　子宮の悪性新生物	C53-C55	子宮
02114　卵巣の悪性新生物	C56	卵巣
02115　前立腺の悪性新生物	C61	前立腺
02116　膀胱の悪性新生物	C67	膀胱
02117　中枢神経系の悪性新生物	C70-C72,C75.1-C75.3	中枢神経※
02118　悪性リンパ腫	C81-C85	リンパ組織
02119　白血病	C91-C95	白血病
02120　その他のリンパ組織，造血組織及び関連組織の悪性新生物	C88-C90,C96	※
02121　その他の悪性新生物	C00-C97の残り	※
02200　その他の新生物	D00-D48	※
02201　中枢神経系のその他の新生物	D32-D33,D35.2-D35.4,D42-D43,D44.3-D44.5	※
02202　中枢神経系を除くその他の新生物	D00-D48の残り	※

※　少数のため，集計時は除外している。

※ 分類名と基本分類コードは，H12.10.03に厚生労働省ホームページ(URL http://www.mhlw.go.jp/)から引用した。

○　文献

１）藤本伊三郎編：地域がん登録の手引き．厚生省がん研究助成金「がん予防におけるがん登録の役割に関する研究」班（主任研究者　福間誠吾），千葉，1986.

２）大阪府環境保健部，大阪府医師会，大阪府立成人病センター:大阪府におけるがん登録　第56報　－1991年のがん罹患と医療－．大阪府環境保健部，大阪，平成６年

３）厚生統計協会：国民衛生の動向・厚生の指標 臨時増刊 第55巻 第9号 通巻864号．厚生統計協会，東京，2008年8月31日

４）徳島県保健福祉部健康増進課：保健統計年報　平成１８年．徳島県保健福祉部健康増進課，徳島，平成２０年３月

平成１８年（２００６年）

徳島県のがん登録事業

監修　徳島県保健福祉部健康増進課
徳島県生活習慣病検診管理指導協議会
生活習慣病登録・評価等部会

発行日　２００９年１０月

編集
発行
財団法人徳島県総合健診センター
〒770-0042　徳島県徳島市蔵本町１丁目１０番３
Tel　088-633-2266　　Fax　088-633-1811
http://homepage2.nifty.com/tokusoken/
mail:tokusoken@nifty.com

地域がん登録室
http://tcr.jpn.org
mail:touroku@toku-souken.jpn.org